

國立教育廣播電臺

きょう　いく
(教育ラジオ放送)

ほう　そう

長 青 天 地

チヨウ セイ テン チ

「生活日語(3)」講義

主講人： 柯明良 老師



講 師： カ メイ リョウ



前 言

每年教師節，我都會收到一些學生給我的卡片或禮物。不過今年的教師節非常特別，在台南新營開食品行的蘇炳文先生特別寄了三盒他親手烘焙的鳳梨酥到電台，說要送給台長、嘉惠姐和我。

我特別打電話給蘇先生表示謝意。電話裡，蘇先生說他是民國 25 年次的，算一算，74 歲了，可是聲音聽起來只有四、五十歲。蘇先生十分喜愛教育廣播電台，尤其對嘉惠姐的長青天地節目更是讚不絕口。

以年紀來說，他是一位非常開朗，十分健康的「銀髮族」。雖然與蘇先生沒見過面，但我猜，他應該依然一頭黑髮，不能說是「銀髮族」。

「毎朝、長青天地を聞いていただくと元気になる、若くなる」(每天早上收聽「長青天地」這個節目，會變得健康、變得年輕)。聽友們收聽長青天地的「生活日語」單元時，經常會聽到這句話。這句話雖然是我想出來的「キャッチフレーズ」(吸引人的話)，可是它真是長青天地聽友們的最佳寫照。

教育電台對銀髮族的服務，透過嘉惠姐的長青天地，令人倍感溫馨。台長的支持、嘉惠姐的努力，電台工作人員的辛勞，大家有目共睹。我深刻感受到和諧社會與幸福人生，其實就是這樣累積起來的。

這本講義是我以服務單位--國立空中大學的日語教材為主軸編輯起來的。我徵得學校的同意，到電台來錄製節目。感謝大家的支持，讓我有機會為大家來服務。另，除了收聽「長青天地」外，大家如果想知道我平常在做些什麼事，歡迎有空時，上空大網站的「學習如何學習」中的日文留言板，或上奇摩的「海明部落格」瀏覽。

這本書的最後放了 53 首日語歌曲。這是嘉惠姐與我一起選出來的。我花了不少時間，將每首歌曲譯成中文。由於公私兩忙，錯誤或許難免，尚祈多多指教。

柯明良 敬識
2010 年 12 月 01 日

國立教育廣播電臺

(教育ラジオ放送)

長青天地「生活日語(3)」

目 次

第1週 アパート探し (找公寓)

第2週 旅行代理店で (在旅行社)

第3週 故宮案内<台灣紹介>

(導遊故宮/介紹台灣)

第4週 見送り (送別)

第5週 お見舞い(探病)

第6週 ネクタイの売り場はどちらですか。

(賣領帶的地方在哪裡?)

第7週 もう少し大きいのはありますか。

(有沒有稍微大一點的呢?)

第8週 どんなくだものすが好きですか。

(你喜歡<吃>什麼樣的水果?)

第9週 陳さんの誕生日はいつですか。

(陳先生，你的生日是什麼時候?)

第10週 わたしはスイカが好きです。

(我喜歡吃西瓜)

第 11 週 失礼ですが、おいくつですか。

(不好意思，請問你幾歲？)

第 12 週 きょうは日本料理にしましょうか。

(今天我們吃日本料理吧！)

第 13 週 いらっしゃいませ。何名さまでしょうか。

(歡迎光臨。請問有幾位?)

第 14 週 こんばん いっしょ の い 今晚、一緒に飲みに行きませんか。

(今晚要不要一起去喝一杯？)

第 15 週 おうちはどこですか。(你家在哪裡?)

第 16 週 にほん ゆうめい ちゅう かりょうり い 日本で有名な 中華料理と言えば、……。

(說到中國菜，……)

第 17 週 日語的重音

第 18 週 もしもし、鈴木さんのお宅ですか。

(喂～，請問是鈴木先生府上嗎？)

第 19 週 観光ですか。

(你是來觀光的嗎？)

第 20 週 いらっしゃいませ。何をお探しでしょうか。

(歡迎光臨。請問您在找什麼呢？)

第 21 週 なに 何をしていますか。

(你在做什麼？)

第 22 週 たなか たいわんりょうり た 田中さんは台灣料理を食べたことがありますか。

(田中先生，你吃過台灣料理嗎？)

第 23 週 けさ ねつ あたま 今朝から熱があって、頭がふらふらしています。

(我從今天早上就發燒，頭暈暈的。)

第 24 週 どんなものが買いたいですか。

(你想要買什麼樣的東西呢？)

第 25 週 空港で(在機場)

第 26 週 ホテルで(在飯店)

第 27 週 買物 (購物)

第 28 週 ここはどこですか。(這裡是哪裡？)

第 29 週 飲食 (飲食)

第 30 週 みち き 道を聞く(問路)

第 31 週 いらい 依頼 (請求)

第 32 週 わたしは小学校の教師です。まだ新米です。

(我是小學老師，還是個菜鳥。)

第 33 週 レストランで(在餐廳)

第 34 週 レストランで(在餐廳)

第 35 週 ここで写真をとってもいいですか。

(可以在這裡拍照嗎？)

第 36 週 わたしは仲間と一緒に太極拳をやっています。

(我和同伴一起在打太極拳)

第 37 週 日語的發音(長音、鼻音、促音、母音無聲化、
有氣音與無氣音)

第 38 週 毎日、大雨ですね。やはり梅雨でしょうか。

(每天下大雨。果真到了梅雨季節。)

第 39 週 この赤いジュースは何のジュースですか。
(這紅色的果汁是什麼果汁？)

第 40 週 わあ、おなかが一杯になりました。
(哇！我吃飽了。)

第 41 週 きのうどこかへ出掛けましたか。
(昨天妳有沒有上哪兒去呀？)

第 42 週 6 時に空港へ迎えに行きます。
(我 6 點鐘要去機場接她們)

第 43 週 わたしはアイスコーヒーが飲みたいです。
(我想喝冰咖啡)

第 44 週 このまま食べてもいいですか。

(可以就這樣吃嗎?)

第 45 週 お金を払ってください。(請付錢)

第 46 週 あまり無理をしない方がいいです。

(最好不要太勉強)

第 47 週 ドアを開めないでください。

(請不要關門)

第 48 週 今、塩を入れてはいけません。

(現在不可以放鹽)

第 49 週 どうしたの。朝から元気がない顔をして.....。

(怎麼了？一大早就無精打采的)

第 50 週 わたしは一度会ったことがあります。

(我曾見過一次)

第 51 週 みんなが心配していますよ。

(大家都在擔心呢！)

第 52 週 ガムを噛みながら授業を受けていました。

(一邊上課一邊嚼口香糖。)

附錄：「歌唱學日語」曲目 1~53

國立教育廣播電臺節目介紹資料表

第1週 (月曜日～金曜日)

会話

アパート探し

不動産：どんなアパートをお探しでしょうか。

頼：お風呂付きの部屋を探しているんですが。

不動産：お客様は留学生ですか。

頼：はい、新宿にある専門学校で勉強しているんです。

不動産：予算はどれぐらいですか。

頼：四万円なんですが、無理でしょうか。

不動産：そうですね。東京都内ではちょっと難しいですね。

少々お待ちください。……、これはいかがでしょ
うか。駅から徒歩15分、6畳、バス・トイレ付き、
家賃5万円で、礼金一ヶ月、敷金二ヶ月、学校から
ちょっと離れてますが……。

頼：そうですね。お風呂がないと困るから、すこしぐらい遠くても我慢するしかないですね。……、いま、見
られますか。

不動産：はい、じゃ、早速ご案内しましょう。

頼：お願いします。

找公寓

房屋仲介：您要找什麼樣的房子？

賴：我在找有附浴室的房子。

房屋仲介：您是留學生嗎？

賴：是的，我現在在新宿一所專門學校唸書。

房屋仲介：您的預算大約多少？

賴：日幣 4 萬圓，是不是很困難呀？

房屋仲介：嗯……，東京都內的話是困難了一點兒哦！您

稍等一會兒……。這個怎麼樣？距火車站走路

15 分鐘、6 樓，附浴室、洗手間，房租 5 萬元，

禮金一個月，押金兩個月，不過離學校是遠了

一點兒……。

賴：嗯……。我受不了沒有浴室的房子，就算遠一

點兒也只有忍耐了。……現在可以看嗎？

房屋仲介：可以！那我這就帶您去吧！

賴：麻煩您了。

第2週 (月曜日～金曜日)

会話

旅行代理店で

陳 : あの、すみません。京都に行きたいんですが、
二泊三日で足りますか。

社員 : 京都には名所古跡がたくさんあります、二泊三日の
ご滞在でしたら、色々なところをご覧になれると思い
ます。ホテルのご予約はお済みですか。

陳 : いいえ、往復の新幹線とホテルの予約をお願いします。
できれば、安いホテルをお願いしたいんですが。

社員 : はい、承知いたしました。この用紙に必要事項をご記
入ください。

陳 : はい。……これでよろしいですか。

社員 : はい、けっこうです。明日の午前中までにクーポン券
をお作りしておきます。

陳 : お願いします。

* * * *

社員 : お待たせいたしました。これが新幹線とバスのクーポンです。それから、こちらがホテルのです。どうぞ、楽しいご旅行を。

陳 : ありがとうございます。

在旅行社

陳：對不起，我想去京都，三天兩夜夠不夠？

職員：京都有很多名勝古蹟，三天兩夜的話，我想您可以參觀到許多地方。旅館已經訂了嗎？

陳：還沒有。我想麻煩您幫我訂新幹線來回票和旅館。可以的話，我想麻煩您訂便宜一些的旅館。

職員：好，我知道了。請在這張紙上填一下該填的資料。

陳：好的。……這樣可以了嗎？

職員：可以了。明天中午以前我們會準備好聯營票。

陳：麻煩您了。

(翌日，陳至旅行社)

職員：讓您久等了。這是新幹線和公車的聯營票。

還有，這是旅館的。祝您旅途愉快。

陳：謝謝！

第3週 (月曜日～金曜日)

会話

故宮案内(台灣紹介)

魏 : ここが故宮博物院です。

和田 : わあ、莊嚴で立派な建物ですね。

魏 : ええ、ここには中国歴代の皇帝のコレクションが収められているんですよ。

和田 : へえ、どのぐらいあるんですか。

魏 : 20数万点です。三ヵ月に一度展示替えがあるんですよが、全部見るのに10年はかかるそうですよ。

和田 : うーん。さすが中国五千年の歴史ですね。

魏 : さあ、中に入って見ましょう。

* * * *

和田 : あれ。白菜がありますよ。

魏 : これはひついでできているんですよ。

和田 : 本当ですか。大したものですね。あつ、虫もいる。本当に見事な彫刻ですね。

導遊故宮（介紹台灣）

魏：這裡就是故宮博物院。

和田：哇！好莊嚴氣派的建築啊！

魏：嗯！這裏收藏著中國歷代皇帝的美術品、骨董哦！

和田：哦？有多少呢？

魏：20 幾萬件左右。3 個月更換 1 次展示品，全部看完

聽說需花 10 年呢！

和田：嗯～，不愧是中國 5000 年的歷史啊！

魏：走，我們進去看吧！

和田：啊！有一顆白菜呢！

魏：這是用翡翠雕刻成的喔！

和田：真的嗎？真了不起。啊！還有蟲。

真的是好棒的雕刻啊！

第4週 (月曜日～金曜日)

会話

見送り

李：五日間って、本当に短かかったですね。

上田：ええ、あっという間に過ぎてしまいました。この度は何から何まで大変お世話になりました、ありがとうございました。おかげさまで、楽しい思い出が一杯できました。

李：もう少し期間が長かったら、もっと色々なところへご案内できたのに……。またこの次の機会にゆっくり遊びにいらしてください。

上田：はい。李さんも是非日本へ遊びにいらしてください。

李：ええ。来年にでも遊びに行こうと思っております。
その時にはよろしく。

上田：はい。いらっしゃる前に是非ご連絡ください。
いや、そろそろ入らなければならぬので、
失礼します。

李：じゃ、お元気で。ご両親によろしく。

上田：李さんもどうぞお元気で、さようなら。

送 別

李：五天的時間，真的是好短哦。

上田：是啊！一轉眼就過去了。

這一次大大小小的事都承蒙您的關照，真是感謝。

託您的福，留下了許多美好的回憶。

李：時間如果長一點，本來還可以帶您到更多地方去玩的……。下次有機會，請您再來好好玩一玩。

上田：好的。李先生也請務必到日本來玩。

李：好。我在想是不是明年也去一趟，屆時請您多多關照。

上田：一定。來之前，請務必和我聯絡。

那我差不多該進去了，再見。

李：請保重。代我向令尊、令堂問好。

上田：請您也多保重，再見。

第5週 (月曜日～金曜日)

会話

お見舞い

吉田 : 鈴木さん、大丈夫ですか。

奥さん : ああ、吉田さん。わざわざ来ていただいて

すみません。

吉田 : 入院したと聞いてびっくりしましたよ。

鈴木 : ご心配をおかけして申し訳ございません。

入院なんてオーバーなんですよ。

吉田 : 大事をとるにこしたことはないですよね。奥さん。

奥さん : ええ、この際、ゆっくり休養するつもりで
横のなっているように言っているんです。

鈴木 : おいおい、大したことないんだから。

吉田 : 鈴木さん、奥さんの言うことを聞いて

おとなしくしていたほうがいいですよ。

鈴木 : は、は、は。まるで子供扱いだなあ。

吉田 : 元気そうなので、安心しました。じゃ、そろそろ
失礼します。どうぞ、お大事に。

探 病

吉田：鈴木先生，你不要緊吧？

夫人：啊！吉田先生，真不好意思，還讓你特地來一趟。

吉田：聽說你住院了，我嚇了一跳耶。

鈴木：讓你擔心，非抱歉。

什麼住院？真是小題大作！

吉田：小心爲上啊！是不是，夫人？

夫人：是啊！我也告訴他趁這個時候好好躺一躺，

休養休養。

鈴木：喂！喂！又沒什麼大不了的！

吉田：鈴木先生，還是聽夫人的話，乖一點！

鈴木：哈、哈、哈，簡直拿我當小孩子一樣看待。

吉田：看你精神蠻好的，我放心了。那，我也差不多該走了。請多保重。

第6週 (月曜日～金曜日)

会話 (1)

エレベーターガール：上に参ります。

2階は婦人服でございます。

3階は子供服でございます。

客：すみません、4階お願いします。

エレベーターガール：はい、かしこまりました。

4階は紳士服でございます。お待たせしました。

4階でございます。

客：すみません。降ります。

※

※

※

客：すみません、ネクタイの売り場はどちらですか。

店員：一番奥の右です。

客：はい、分かりました。ありがとうございました。

*

*

*

*

電梯小姐：(電梯)往上。2樓是女性服飾，3樓是兒童服飾。

客人：對不起，麻煩到4樓。

電梯小姐：好，我知道了。

4樓是紳士服。

讓您久等了。4樓到了。

客人：對不起，我要下電梯。

※

※

※

客人：對不起，請問賣領帶的地方在哪兒？

店員：在最裡面的右邊。

客人：好，我知道了，謝謝！

会話（2）

客：すみません。あれはいくらですか。

店員：これですか。

客：いいえ、それじゃありません。

その上のうえです。茶色のちやいろです。

店員：これですか。三 三 せん ご ひ やく えん 五〇〇円です。

客：すみません。それを見せてください。

店員：はい、どうぞ。いまは半額はんがくですから、お買い得かどくですよ。

*

*

*

*

客人：對不起，請問那個多少錢？

店員：這個啊？

客人：不。不是那個。是那個上面的那個，茶色的（那個）。

店員：這個啊？（這個）3500 元。

客人：對不起，請把那個讓我看一下。

店員：好的，請看。現在是打對折，很值得買喔！

第7週 (月曜日～金曜日)

会話 (1)

店員：いらっしゃいませ。

客：すみません。これ、もう少し大きいのはありませんか。

店員：お客様は何号でございますか。

客：11号かな。

店員：はい、少々お待ちください。11号でございます。

試着室はこちちらです。どうぞ。

客：すみません。

*

*

*

*

店員：歡迎光臨。

客人：對不起，這個有沒有稍微大一點的？

店員：您是穿幾號的呢？

客人：好像是 11 號。

店員：好的，請稍等。這是 11 號的。

試衣間在這邊，請。

客人：謝謝！(對不起)

会話（2）

客：すみません、この色違いはありますか。

店員：青と黄色があります。何歳ぐらいの方ですか。

客：40歳ぐらいです。

店員：40歳ですか。

まだお若いですから、黄色いのはいかがでしょうか。

客：そうですね。……はい、じゃ、黄色いのをください。

店員：プレゼントですね。少々お待ちください。

*

*

*

客：對不起，有沒有跟這個不同顏色的？

店員：有藍色的和黃色的。幾歲的人要穿的呢？

客：40歲左右

店員：40歲啊？

因為還很年輕，所以買黃色的怎麼樣？

客：嗯……好，那我買黃色的。

店員：要當禮物送人的吧！請您稍等。

第 8 週 (月曜日～金曜日)

会話 (1)

小林：あつ、荔枝だ。日本ではいまは大人気ですよ。

簡： そうですか。小林さんも荔枝が好きですか。

小林：ええ、よく食べますよ。

で、簡さんはどんな果物が好きですか。

簡： わたしですか。わたしはメロンが大好きです。

小林さんは。

小林：わたしは荔枝が大好きで、リンゴも葡萄も好きですよ。

簡： 嫌いな果物はありませんか。

小林： そうですね。ドリアンはあまり好きじゃないんです。

*

*

*

*

小林：啊！荔枝。在日本現在是超人氣！

簡： 是喔。小林小姐，妳也喜歡吃荔枝啊？

小林：是啊！我經常吃啊！不過，簡先生，你喜歡吃什麼樣的水果呢？

簡： 我啊！我最喜歡吃香瓜了。小林小姐，妳呢？

小林：我最喜歡吃荔枝了，也喜歡吃蘋果和葡萄。

簡： 沒有討厭的水果嗎？

小林：嗯，我不太喜歡吃榴槤。

会話（2）

坂本：わあ、すごい。スイカですね。

曾： そうですよ。いまはちょうどシーズンです。

甘いですよ。

坂本：大きいですね。台湾のスイカは全部こんな形ですか。

日本ではみんな丸いのですけど。

曾： 丸いのもありますが、ほとんど橢円形ですよ。

坂本：グアバ、なし、パパイヤ……。

あれ、あれは何ですか。皮がつぶつぶの果物。

曾： ああ、あれは釈迦頭です。

お釈迦さまの頭みたいでしよう。

坂本：なるほど。

*

*

*

*

坂本：哇！真棒！西瓜喔！

曾： 是啊！現在正當季，很甜喔！

坂本：好大啊！台灣的西瓜都是這個形狀嗎？

日本(西瓜)都是圓形的說。

曾： (台灣的西瓜)也有圓的啦！不過幾乎都是橢圓形的。

坂本：芭樂、梨子、木瓜……。

咦，那是什麼？皮一粒粒的那種水果。

曾： 啊～那是釋迦。長得像釋迦佛祖的頭吧！

坂本：有道理！

第9週 (月曜日～金曜日)

(一)

A: 陳さんの誕生日はいつですか。

(陳先生，你的生日是什麼時候？)

B: 1月3日です。(1月3日)

* 2月5日

* 7月15日

* 9月20日

(2月5日)

(7月15日)

(9月20日)

A: 今日はわたしの誕生日ですよ。

(今天是我的生日耶)

B: 本当。お誕生日おめでとうございます。

(真的啊！祝你生日快樂)

(二)

A: 今何時ですか。

(現在幾點?)

B: 8時5分です。(8點5分)

* 6時50分

* 7時0分前

* ちょうど9時

(6點50分)

(差10分7點)

(剛剛好9點)

A: おうちから会社までどのぐらいかかりますか。

(你家到公司要多久的時間？)

B: 車で 30 分ぐらいかかります。

(開車大約 30 分鐘)

*バスで 30 分ぐらい

(搭公車大約 30 分鐘)

*歩いて 10 分ぐらい

(走路大約 10 分鐘)

(三)

A: 陳さんはよくテレビを見ますか。

(陳小姐， 妳經常看電視嗎?)

B: はい、よく見ますよ。

(是的， 我經常看電視。)

A: 陳さんはよくテレビを見ますか。

(陳小姐， 妳經常看電視嗎?)

B: いいえ、あまり見ません。

(不， 我不太看電視)

A: 1日に何時間ぐらいテレビを見ますか。

(你一天大約看幾小時的電視？)

B: 2時間ぐらいです。

(2 小時左右)

* 1 時間 * 3 時間 * 4 時間
(1 小時) (3 小時) (4 小時)

(四)

A: ご家族は何人ですか。

(你家有幾個人?)

B: 4 人です。家内と僕のほかに、息子と娘が 1 人ずつです。

(4 個人。除了我太太和我以外，還有一個兒子一個女兒。)

* 3 人 * 5 人 * 6 人 * 7 人
(3 個人) (5 個人) (6 個人) (7 個人)

* 親 * 父 * 母 * 兄
(父母) (家父) (家母) (我哥哥)

* 姉 * 弟 * 妹 * 孫
(我姊姊) (我弟弟) (我妹妹) (我孫子)

(五)

A: おいくつですか。

(請問你幾歲?)

B: 5 9 です。

(59 歲)

A: お父さんはおいくつですか。
とう

(請問你父親幾歲?)

B: 8 4 歳です。
はちじゅうよんさい

(84 歲)

* お母さん
かあ

* お兄さん
にい

* お姉さん
ねえ

(令堂)

(令兄)

(令姊)

* 弟さん
おとうと

* 妹さん
いもうと

* お孫さん
まご

(令弟)

(令妹)

(令孫)

第 10 週 (月曜日～金曜日)

(一)

A:わたしはスイカが好きです。

(我喜歡吃西瓜)

B:わたしも。台湾のスイカは本当においしいですね。

(我也是。台灣的西瓜真的很好吃耶！)

* バナナ レイシ マンゴー

(香蕉) (荔枝) (芒果)

* メロン ぶどう イチゴ

(香瓜) (葡萄) (草莓)

(二)

A:わたしは玉ねぎが嫌いです。

(我討厭吃洋蔥)

B:そうですか。わたしはあまり嫌いじゃないけど。

(是哦？可是我不是很討厭。)

* しいたけ にんじん しょうが

(香菇) (紅蘿蔔) (薑)

* ピーマン にんにく ねぎ

(青椒) (蒜頭) (蔥)

(三)

A: 昼ご飯はもう食べましたか。

(你已經吃過午餐了嗎?)

B: いいえ、まだです。これから食べに行きます。

(不，還沒。現在要去吃。)

A: 昼ご飯はもう食べましたか。

(你已經吃過午餐了嗎?)

B: はい、もう食べました。陳さんは。

(是的，我已經吃過了。陳先生，你呢?)

(四)

A: もうこんな時間ですか。お昼に行きましょう。

(已經這麼晚了？我們一起去吃午飯吧！)

B: ええ、行きましょう。

(好的，我們走吧！)

A: もうこんな時間ですか。食事に行きましょう。

(已經這麼晚了？我們一起去吃飯吧！)

B: そうですね。きょうは久しぶりに日本料理を食べ
ましょうか。

(嗯～，好久沒去吃日本料理了，我們去吃吧！)

(五)

A: ミカンとイチゴどちらが好きですか。

(橘子和草莓，你喜歡吃哪一種？)

B: ミカンのほうが好きです。

(我比較喜歡吃橘子)

*スイカとメロン

(西瓜和香瓜)

*ブドウとバナナ

(葡萄和香蕉)

A: 日本語と英語どちらが上手ですか。

(日文和英文，你那個比較好？)

B: 日本語のほうが上手です。

(我日文比較好)

*テニスとピンポン

(網球和乒乓球)

*ギターとピアノ

(吉他和鋼琴)

第 11 週 (月曜日～金曜日)

(一)

A: 失礼ですが、おいくつですか。

(不好意思，請問你幾歲?)

B: 六十五歳です。

(65 歲)

A: 若く見えますね。

(你看起來很年輕耶！)

B: お世辞がうまいですね。

(你真會說話！)

(二)

A: いま、何をしていますか。

(你現在在做什麼?)

B: テレビを見ています。

(我正在看電視)

* 音樂を聞いています。

(正在聽音樂)

* お茶を飲んでいます。

(正在喝茶)

* 新聞を読んでいます。

(正在看報紙)

(三)

A: どうぞ、^た食べてみてください。

(請嚐嚐看)

B: はい、いただきます。

(好的，謝謝。)

A: どうぞ、^の飲んでみてください。

(請喝喝看)

B: はい、いただきます。

(好的，謝謝。)

A: どうぞ、やってみてください。

(請做做看)

B: はい、やってみます。

(好的，我做做看。)

(四)

A: もう一度教いちどえてください。

(請再教我一次)

B: はい、いいですよ。

(嗯，好的)

* もう一度言いちどってください。

(請再說一次)

* もう一度來いちどてください。

(請再來一次)

(五)

A: どんな番組ばんぐみが好きですか。

(你喜歡什麼樣的節目？)

B: 演歌えんかやドラマが好きです。

(我喜歡演歌和連續劇)

* 相撲すもうや野球やきゅう

(相撲和棒球)

* ニュースや料理りょうり

(新聞和料理)

第 12 週 (月曜日～金曜日)

会話 (1)

伊藤：きょうは日本料理にしましょうか。

王：わあ、うれしい。日本料理は久しぶりですよ。

伊藤：王さんはいつも何料理を食べますか。

王：中華です。日本料理は月に一回食べます。

伊藤さんのうちによく日本料理を食べますか。

伊藤：いいえ、そうでもないですよ。

主人はあまり日本料理が好きじゃないですから、

中華だったり、洋食だったりですよ。

*

*

*

*

伊藤：今天我們吃日本料理吧。

王：哇，真高興。好久沒吃日本料理了。

伊藤：王小姐平常都吃什麼料理？

王：中華料理。我一個月吃一次日本料理。

伊藤太太，妳家經常吃日本料理嗎？

伊藤：不，也沒有啦。因為我老公不太喜歡吃日本料理，

所以有時吃中華料理，有時吃西洋料理。

会話（2）

星野：すみません。ビールを2本とさしみの盛り合わせを
ひとつお願いします。

梁：わたしはお酒に弱いんです。

星野：まあまあ、乾杯ぐらいはいいでしよう。
この店の料理はおいしいですよ。

梁：どんな料理がおすすめですか。

星野：そうですね。おさしみやお刺し。
それから、てんぷらも。

梁：詳しいですね。星野さんはこの店の常連ですか。

星野：まあね。

* * * *

星野：對不起，請給我們二瓶啤酒和一份生魚片拼盤。

梁：我的酒量不好。

星野：行了行了，小酌一下無妨吧。這家店的料理很好吃喲！

梁：你要推薦什麼料理呢？

星野：這個嘛，生魚片、壽司，還有天婦羅也不錯。

梁：你很了解嘛！星野先生，你是這家店的常客嗎？

星野：算是吧！

第 13 週 (月曜日～金曜日)

(一)

A: いらっしゃいませ。何名さまでしょうか。
なんめい

(歡迎光臨。請問有幾位?)

B: 5 人です。
ごにん

(5 個人)

* 1 人
ひとり

* 2 人
ふたり

* 3 人
さんじん

* 4 人
よじん

(1 個人)

(2 個人)

(3 個人)

(4 個人)

* ~だけ (只有~)

* 1 人だけ (只有 1 個人)
ひとり

A: 禁煙席でよろしいですか。
きんえんせき

(可以坐非禁煙區嗎?)

B: はい、禁煙席でお願いします。
きんえんせき ねが

(好的，麻煩給我們非吸煙區。)

(二)

A: いらっしゃいませ。何になさいますか。
なに

(歡迎光臨，請問您要點什麼?)

B: すみません。メニューを見せてください。
み

(對不起，請讓我看一下菜單。)

A: お飲み物は何になさいますか。

(您要點什麼飲料?)

B: アイスコーヒーをください。

(請給我一杯冰咖啡)

* コーヒー

* ビール

* レモンジュース

(咖啡)

(啤酒)

(檸檬汁)

(三)

A: すみません。さしみ定食をお願いします。

(對不起，請給我一客生魚片定食。)

B: はい。さしみ定食ですね。少々お待ちください。

(好的。您點的是生魚片定食，請稍等一下。)

A: 今日はわたしがごちそうしますよ。

(今天我請客喔!)

B: そうですか。じゃ、ごちそうになります。

ありがとうございます。

(是喔！那就讓你請嘍！謝謝！)

(四)

A: ご注文はお決まりでしょうか。

(您決定好要點什麼了嗎?)

B: はい。さしひ定食をお願いします。

(是的，請給我一客生魚片定食。)

A: ご注文はお決まりでしょうか。

(您決定要點什麼了嗎?)

B: はい。AランチとBランチを一つずつお願いします。

(嗯，請給我A餐與B餐各一份。)

(五)

A: コーヒーと紅茶とどちらにしますか。

(咖啡和紅茶，請問您要點那一樣?)

B: そうですね。わたしはコーヒーにします。

(嗯～，我點咖啡。)

* アサヒビールとキリンビール

(朝日啤酒和麒麟啤酒)

A:すみません。おしほりをください。

(對不起，請給我一條小毛巾。)

B:はい。少々お待ちください。

(好的，請稍等)

*お冷

ひや

*お水

みず

*お茶

ちゃ

(冰水)

(冷開水)

(茶)

第 14 週 (月曜日～金曜日)

(一)

A: こんばん いっしょ の い 今晚、一緒に飲みに行きませんか。

(今晚要不要一起去喝一杯?)

B: いいですね。行きましょう。

(好啊！我們就去喝一杯！)

A: こんばん おう の い 陈さんもいっしょにどうですか。

(今晚我跟小王去喝一杯，小陳你也一起去如何?)

B: あ、すみません。今晚はちょっと……。

(啊！對不起，我今晚不太方便……)

(二)

A: たなか いっぱい の い 田中さん、1杯飲みに行きませんか。

(田中先生，要不要一起去喝一杯?)

B: いいですね。どこがいいですかね。

(好啊！去哪裡好呢？)

A: 駅前 のあの店はどうですか。

(車站前的一家，你覺得如何？)

B: うん、いいですよ。あそこは安くておいしいし。

(嗯、好啊！那裡既便宜又好吃。)

(三)

A: 田中さん、今晚、カラオケに行きましょう。

(田中先生，今晚我們去唱卡拉 ok 吧！)

B: いいですね。久しぶりに日本の歌を歌いましょう。

(好久沒唱日本歌了，我們一起去唱吧！)

A: 田中さん、今晚、飲みに行きましょう。

(田中先生，今晚我們去喝一杯吧！)

B: すみません。今晚は早く帰らなければならぬんです。

(對不起，今晚我必須早點回家。)

(四)

A: 今週の日曜日、何か予定がありますか。

(你這個禮拜天有什麼安排嗎？)

B: いいえ、何もありませんよ。

(不，什麼也沒有。)

A: あした、ご都合はいかがでしょうか。

(明天你時間上方便嗎?)

B: そうですね。あしたはちょっと無理です。

あさってにしましょうか。

(嗯～，明天有點困難。後天吧！)

*あさって

*今度の日曜日

*来週の水曜日

(後天)

(下禮拜天)

(下禮拜三)

(四)

A: お正月、日本へ観光に行きたいんですが、陳さんは
一緒に行きませんか。

(過年的時候，我想去日本觀光，陳先生，你一起去嗎？)

B: 行きたいんですけど、時間の余裕がないんです。

(我好想去，可是抽不出時間來。)

A: 午後、デパートへ靴を買いに行きますが、ご一緒に
行きませんか。

(下午我要到百貨公司買一雙鞋，你要不要一起去？)

B: ええ、行きましょう。王さんも誘いましょうか。

(嗯，我們一起去，要不要也邀王小姐一起去？)

第 15 週 (月曜日～金曜日)

(一)

A: おうちはどこですか。(你家在哪裡?)

B: 台北です。(在台北)

* 基隆

* 台中

* 台南

* 高雄

A: 陳さんのうちはどこにありますか。

(陳先生，你家在哪裡?)

B: 高雄です。(在高雄)

A: 陳さんの会社はどこにありますか。

(陳先生，你的公司在哪裡?)

B: 台南にあります。(在台南)

(二)

A: すみません、お手洗いはどこにありますか。

(對不起，請問洗手間在哪裡?)

B: あそこにあります。(在那裡)

A:すみません、トイレはどこですか。

(对不起，請問洗手間在哪裡？)

B:まっすぐ^い行って、^つ^{あた}突き当たりのところにあります。

(直走，在盡頭哪裡。)

A:^{ちん}陳さんはどこに住んでいますか。

(陳先生，你住在哪裡？)

B:わたしは^{たいペイ}^す台北に住んでいます。田中さんは。

(我住在台北。田中先生，你呢？)

*^{しんちく}新竹

*^{かぎ}嘉義

*^{ぎらん}宜蘭

*^{かれん}花蓮

(三)

A:^{ちん}陳さんの趣味は何ですか。

(陳先生，你的興趣是什麼？)

B:テレビです。(看電視)

*^{えいが}映画(電影)

*^{やまのぼ}山登り(登山)

*カラオケ(卡拉ok)

*ピアノ(鋼琴)

A:^{ちん}陳さんの趣味は何ですか。(陳先生，你的興趣是什麼？)

B:わたしの趣味は食べることです。(我的興趣是吃)

* テレビを見る^みこと(看電視)

* 寝^ねること(睡覺)

* お酒を飲む^のこと(喝酒)

(三)

A:どうしたんですか。(怎麼了?)

B:おなかが痛^{いた}いんです。(我肚子痛)

* 頭^{あたま}が痛^{いた}い(頭痛)

* 歯^はが痛^{いた}い(牙痛)

* 風邪^{かぜ}を引いた(感冒了)

* おなかを壊^{こわ}した(吃壞肚子了)

(四)

A:どうすればいいですか。(怎麼辦呢?)

B:まず、陳さんと相談して、何とかなるでしょう。

(首先，跟陳先生商量一下，總會有辦法的。)

A:どうしよう。残業^{ざんぎょう}してもなかなか終われないんですよ。

(怎麼辦？就算加班也做不完啊！)

B: まあ、何とかなるでしょう。緊張しないでください。
(嗯，總有辦法的，先別緊張)

(五)

A: すみません、お名前を教えていただけませんか。
(對不起，請教您尊姓大名？)

B: 陳と申します。どうぞよろしくお願ひします。
(敝姓陳，請多多指教。)

A: すみません、ケイタイの番号を教えていただけませんか。
(對不起，請問您的手機號碼是幾號？)

B: 0937-506758です。
(0937-506758)

A: すみません、この漢字の読み方を教えていただけませんか。
(對不起，請告訴我這個漢字怎麼讀？)

B: ああ、これはタコ(蛸)と読みます。おいしいですよ。
(啊～，這讀成「たこ」，很好吃喔！)

第 16 週 (月曜日～金曜日)

会話 (1)

張：日本で有名な 中華料理と言えば、

マーボー豆腐やチンジャオロースですね。

山口：それだけじゃないですよ。

最近、ショウロンポウやタンタン麺もはやっています。

張：でも、定番と言えばやはりチャーハンとラーメンでしょう。

山口：チャーハンは 中華料理ですが、

ラーメンはもう 中華料理じやありませんよ。

張：そうですね。

*

*

*

*

張：說到中國菜，在日本最有名的，可說是麻婆豆腐和青椒肉絲了。

山口：不只是那些，最近小籠包和擔擔麵也很流行。

張：不過，還是炒飯和拉麵最具代表性吧？

山口：炒飯是中國菜，但拉麵已經不是中華料理了。

張：說得也是。

会話(2)

田村：色々な料理の本がありますね。

中華料理は難しいでしょう。

林：まあ、レストランのような立派な料理は多少
テクニックが必要でしょうが、普通の家庭料理はそ
んなに難しくないですよ。野菜炒めなら簡単にできま
すよ。

田村：本当ですか。じゃ、今度一番やさしい中華を教えてく
ださい。

林：いいですよ。

* * * *

田村：（妳這裡）有許多烹飪書籍啊！

中國菜不好做吧！

林：嗯，像餐廳那樣豪華的菜多少需要點技術，
但一般家裡的菜就沒那麼難了。

如果是炒青菜，那就很簡單嘍！

田村：真的嗎？那妳下次教我做最簡單的中國菜。

林：好啊！

第 17 週 (月曜日～金曜日)

(一) 日語的重音

日語的重音基本上有如下四種型式。

1. 平板型

か〇 (蚊)

かお〇 (顔)

わたし〇

ともだち〇 (友達)

此型重音若以數字表示其重音核時，不管該語彙有幾個音節，一律以〇來表示。其發音特色是第 1 音節發低音，然後從第 2 個音節開始發高音，遇助詞時，則高接。(換言之，高音未降下來)。例：

かが

かおが

わたしが

ともだちが

2. 頭高型

て〇 (手)

ねこ〇 (猫)

にもつ〇 (荷物)

ふじさん〇 (富士山)

此型重音若以數字表示其重音核時，不管該語彙有幾個音

節，一律以1來表示。其發音特色是第1音節發高音，然後，遇助詞時，則低接。(換言之，從第2個音節以後一律發低音)。

例：

てが

ねこが

にもつが

ふじさんが

3. 中高型

あなた[2]

くだもの[2] (果物)

せんせい[3] (先生)

三個音節以上的語彙才有中高型的重音型式。此型重音若以數字表示其重音核時，是以其重音核之所在位置為標示之數字。其發音特色是第1音節發低音，然後，從第2音節開始發高音，一直到重音核所在位置之後(重音核之位置所在仍發高音)，才降下來。遇助詞時，仍應低接，勿突然升起。例：

あなたが

くだものが

せんせいが

4. 尾高型

いぬ² (犬)

あたま³ (頭)

いもうと⁴ (妹)

此型重音若以數字表示其重音核時，2 個音節的語彙以²來標示，3 個音節的語彙以³來標示，4 個音節的語彙以⁴來標示，以此類推。其發音特色是第 1 音節發低音，然後，從第 2 音節開始一直發高音到重音核所在位置(重音核之位置所在仍發高音)才降下來。遇助詞時，應低接，勿突然升起。例：

いぬが

あたまが

いもうとが

請留意此型重音與平板型重音，若只是讀語彙時，兩者之語調並無不同。尾高型與平板型之差異，乃在於後接的助詞(或助動詞)，前者是低接，而後者是高接。例：

はな² (花) +が→はなが

はな⁰ (鼻) +が→はなが

あたま³ (頭) +です→あたまです。

わたし⁰+です→わたしです。

利用上述的概念，以「櫻花好漂亮啊」一語爲例：

さくら[0] (桜) はな[2] (花) きれい[1] (奇麗)

讀出來的語調應爲：

* さくらの はなは きれいですね

(さくら の はな は きれいですね) <櫻花真漂亮啊！>

(二) 日語的重音練習(1)

* きょうは にほんりょうりに しましょうか。

(きょうは 日本料理に しましょうか)

<今天我們吃日本料理吧！>

* わあ、うれしい。にほんりょうりは ひさしぶりですよ。

(わあ、うれしい。 日本料理は 久しぶりですよ)

<哇！真高興。好久沒吃日本料理了。>

* おうさんは いつも なにりょうりを たべますか。

(王さんは いつも 何 料理を 食べますか)

<王小姐平常都吃什麼料理？>

*ちゅうかです。にほんりょうりは つきに いつかい
たべます。

(中華です。日本料理は月に一回食べます)

<中華料理。我一個月吃一次日本料理。>

*いとうさんの うちは よく にほんりょうりを
たべますか。

(伊藤さんのうちはよく日本料理を食べますか)

<伊藤太太，妳家經常吃日本料理嗎？>

第 18 週 (月曜日～金曜日)

(一)

A: もしもし、鈴木さんのお宅ですか。

(喂～，請問是鈴木先生府上嗎？)

B: はい、そうです。

(嗯，是的)

A: 台湾銀行の陳ですが、恵美さん、いらっしゃいますか。

(我是台灣銀行的陳xx，請問惠美小姐在嗎？)

B: はい。少々お待ちください。

(在，請您稍等。)

A: もしもし、鈴木さんのお宅ですか。

(喂～，請問是鈴木先生府上嗎？)

B: いいえ、違います。(不，您打錯了)

A: すみません。間違えました。(對不起，我撥錯了。)

(二)

A: 陳さん、お電話ですよ。(陳先生，你的電話。)

B: はい、ありがとうございます。(好，謝謝你！)

A: 陳さん、奥さんからのお電話ですよ。

(陳先生，你太太打來的電話。)

B: はい、ありがとうございます。

(恩，謝謝你！)

A: 何時ごろお帰りになりますか。

(幾點左右會回來呢？)

B: 6時ごろ帰つてくると思ひますが。

(我想六點左右會回來。)

A: そうですか。じゃ、6時ごろまたお電話します。

(是喔。那，我六點左右再打電話過來。)

(三)

A: はい。朝日商事企画部でございます。

(<接電話>朝日商事企劃部)

B: もしもし、大和食品の田中と申しますが、

山本課長をお願いします。

(喂～，我是大和食品的田中，麻煩請山本課長聽電話)

A: 申し訳ございません。山本はただいま席をはずして
おりますが。

(很抱歉，山本現在不在位子上)

B: そうですか。実は来週の会議のことでお電話したんですが。

(喔，是這樣子的，我打電話來，是因為下個禮拜有個會要開。)

(四)

A: では、課長が戻り次第、お電話差し上げるよう
申し伝えます。念のため、お電話番号を教えていただけ
ないでしょうか。

(那麼，課長一回來，我馬上轉告、給您回電。爲了慎重起見，
請告訴我您的電話號碼好嗎？)

B: 3473-1198です。

(34731198)

A: 3473-1198、大和食品の田中様ですね。

(您是34731198，大和食品的田中先生哦！)

B: はい。^{いそ} 急いでおりますので、すぐお電話でんわくださいますようお願
いいたします。

(是的，我有點急，所以麻煩他立刻給我個電話。)

A: はい、^{しょうち} 承知いたしました。

(好的，我知道了！)

第 19 週 (月曜日～金曜日)

(一)

A: 観光ですか。(你是來觀光的嗎?)

B: はい、そうです。(是的)

A: 日本に来た目的は何ですか。

(你來日本的目的什麼?)

B: 観光です。(我是來觀光的)

* ビジネス (商務、做生意)

* 日本の友達に会うんです。(見日本的朋友)

(二)

A: どこからきましたか。(你是從哪裡來的?)

B: 台湾からきました。(我是從台灣來的。)

A: どこからきましたか。(你是從哪裡來的?)

B: 台湾から参りました。(我是從台灣來的<謙讓表現>。)

A: 日本にどのぐらいご滞在ですか。

(你要在日本停留多久？)

B:一週間^{いっしゅうかん}ぐらいです。(大約一個禮拜)

(二)

A:どこにお泊りですか。(你要住哪裡?)

B:新宿^{しんじゅく}のプリンスホテルです。

(我要投宿在新宿的王子飯店。)

A:どこにお泊りですか。(你要住哪裡?)

B:友人のうちに1週間^{いっしゅうかん}と泊まります。

(我要在朋友家住一個禮拜左右。)

(三)

A:タバコとお酒^{さけ}はお持ちですか。

(你有帶香煙和酒嗎?)

B:はい、タバコをワンカートンとお酒^{さけ}を2本

も持っています。

(有，我帶了1條煙和2瓶酒。)

A: タバコとお酒はお持ちですか。 (你有帶香煙和酒嗎？)

B: いいえ、持つていません。 (不，我沒帶。)

A: 申告するものはありますか。

(有沒有需要申報的東西？)

B: いいえ、ありません。 (不，沒有。)

(四)

A: スーツケースの中にどんな物が入っていますか。

(行李箱裡放了些什麼東西呢？)

B: 洋服や友人へのおみやげです。

(放了些洋裝和要送給朋友的禮物。)

(五)

A: そのスーツケースを上に載せて開けてください。

(把那個行李箱放到上面、並且打開來。)

B: はい。(好的！)

A: 肉類や生ものなどは入っていませんか。

(有沒有帶肉類和生的食物？)

B:いいえ、入っていません。(不，我沒帶那些。)

A:はい、結構です。(好了，可以了！)

第 20 週 (月曜日～金曜日)

会話 (1)

店員 : いらっしゃいませ。何をお探しでしょうか。

客 : 日本語の電子辞典を買いたいんですが、

どこにありますか。

店員 : どうぞ、こちらへ。……はい、ここです。

客 : この中に英語もありますか。

店員 : あっ、それには英語はありません。

こちらには日本語も英語も入っています。

語彙も多いです。今一番売っていますよ。

*

*

*

*

店員 : 歡迎光臨。(請問)您在找什麼呢？

客 : 我想買一部日文的電子辭典。請問放在哪兒？

店員 : 請到這邊來.....。嗯，就在這裡。

客 : 這裡面有沒有英文？

店員 : 啊，那裡面沒英文。

這裡面有日文也有英文。

語彙也很多，是現在最暢銷的。

会話 (2)

客 : すみません。ペンケースはどこにありますか。

店員A : ペンケースですか。一番奥の方の右手です。

客 : はい、ありがとうございます。

* * * *

客 : すみません。その黒いのを見せてください。

店員B : これですか。

客 : いいえ、それじゃありません。三段目の
右から二つ目です。

店員B : これですね。これはイタリア製です。はい、どうぞ。

* * * *

客 : 對不起，請問對筆的筆盒放在哪裡？

店員 A : 對筆的筆盒啊！在最裡面的右手邊。

客 : 喔，謝謝！

* * * *

客 : 對不起，請把那個黑的讓我看一下。

店員 B : 這個啊？

客 : 不，不是那個。是第三層右邊算來第二個的那個。

店員 B : 這個嗎？這是義大利製的，請您看看！

第 21 週 (月曜日～金曜日)

(一)

A: 何をなにしていますか。(你在做什麼?)

B: テレビを見みています。(我正在看電視)

* お茶を飲んでいます。(正在喝茶)

* 料理を作りつけています。(正在做飯)

* 日本語を勉強べんきょうしています。(正在讀日語)

(二)

A: 何をなにしていますか。(你在做什麼?)

B: いま、お風呂ふろに入るところです。(我現在正要去洗澡。)

* お茶を飲む。(喝茶)

* 料理を作る。(做飯)

* 日本語を勉強する。(讀日語)

(三)

A: 何をなにしていますか。(你在做什麼?)

B: いま、晩ご飯ばんはんたを食べているところです。

(我現在正要吃晚飯。)

* お茶を飲んでる。(正在喝茶)

* 料理を作っている。(正在做飯)

* 日本語を勉強している。(正在讀日語)

(四)

A: 陳さんは日本酒を飲んだことがありますか。

(陳先生，你喝過日本酒嗎？)

B: はい、ありますよ。

(嗯，喝過啊！)

* 日本の映画を見た(看了日本電影)

* さしみを食べた(吃了生魚片)

* この歌を聞いた(聽了這首歌)

(五)

A: 陳さんは日本へ行ったことがありますか。

(陳先生，你去過日本嗎？)

B: ありますよ。3年前、家内と観光に行きました。

(去過啊！3年前跟我太太去觀光。)

しゅじん

* 主人(我先生)

むすこ

* 息子(兒子)

むすめ

* 娘(女兒)

第 22 週 (月曜日～金曜日)

(一)

A: 田中さんは台湾料理を食べたことがありますか。

(田中先生，你吃過台灣料理嗎？)

B: はい、一度食べたことがあります。台湾料理は
おいしいですね。

(嗯，我吃過一次。台灣料理真好吃啊！)

A: 田中さんはここに来たことがありますか。

(田中先生，你吃過台灣料理嗎？)

B: いいえ、ありません。ここは初めてです。

(不，沒來過。這裡我第一次來。)

(二)

A: 空中大学の柯先生を知っていますか。

(你認不認識空大的柯老師？)

B: 名前を聞いたことはありますが、会ったことはありません。
(聽過名字，可是人沒見過。)

A: 空中大学の柯先生を知っていますか。

(你認不認識空大的柯老師?)

B: いいえ、知りません。でも、テレビで顔見たことが
あります。

(不，不認識。不過在電視上看過他。)

(三)

A: 陳さんは京都の金閣寺を知っていますか。

(陳先生，你知不知道京都的金閣寺?)

B: 写真で見たことはありますが、行ったことはありません。
(照片上看過，可是不曾去過。)

A: 陳さんは京都の金閣寺を知っていますか。

(陳先生，你知不知道京都的金閣寺?)

B: ええ、金閣寺は台灣でも有名ですよ。一度行って
みたいですね。

(嗯，金閣寺在台灣也很有名，我好想去看。)

(四)

A: めずらしいですね。陳さんは日本酒も飲むんですか。

(真稀奇！陳先生，你也喝日本酒啊？)

B:ええ、わたしは日本酒を飲むこともありますよ。

(是啊！我有時也會喝日本酒。)

* 日本の映画を見る(看日本電影)

* さしみを食べる(吃生魚片)

* この歌を聞く(聽這首歌)

(五)

A:めずらしいですね。まだ早いのに、もう寝るんですか。

(真難得，還這麼早就要睡了啊？)

B:ええ、たまには早く寝ることもありますよ。

(嗯，我偶爾也會早睡。)

A:めずらしいですね。陳さんはコーヒーを飲むなんて。

(真稀奇！陳先生，你也會喝咖啡啊？)

B:わたしだって、コーヒーを飲むこともありますよ。

(我啊！有時候也會喝咖啡啊！)

第 23 週 (月曜日～金曜日)

(一)

A: 今朝から熱があつて、頭がふらふらしています。

(我從今天早上就發燒，頭暈暈的。)

B: それはいけませんね。早くお医者さんに見てもらった
ほうがいいですよ。

(那真糟糕，最好趕快去看醫生啊！)

* 早く行ったほうがいいです。(最好趕快去)

* 早く来たほうがいいです。(最好趕快來)

* 早く食べたほうがいいです。(最好趕快吃)

(二)

A: もう間に合わないじゃないですか。早く行ったほうが
いいですよ。

(已經來不及了不是嗎？最好趕快去啊！)

B: そうですね。じゃ、お先に失礼します。

(說的也是。那…我先走了！)

A: あの店はいつもお客様さんが多いでですから、早く

予約したほうがいいですよ。

(那家店客人始終很多，所以最好早一點預訂。)

B: そうですか。じゃ、いますぐ予約しておきます。

(是喔。那...我現在就把它預訂下來。)

(三)

A: 去年から腰の痛みがなかなか治らなくて困っています。

(我從去年開始，腰痛一直沒治好，很傷腦筋！)

B: それは大変ですね。早く病院に行ったほうがいいですよ。

(那還真糟糕。最好趕快到醫院看看！)

A: お医者さんから入院したほうがいいよと言われました。

(醫生告訴我說最好要住院。)

B: そうですか。じゃ、早く入院したほうがいいかも

しませんね。(是喔。那...早點去住院或許比較好。)

(四)

A: すみません。お待たせしました。 (對不起，讓您久等了。)

B: いいえ、わたしもいま着いたばかりです。

(沒關係，我也是現在剛到而已。)

* 食べたばかりです。(剛吃過)

* 飲んだばかりです。(剛喝過)

* 行ったばかりです。(剛去了、剛走了)

* 来たばかりです。(剛來)

(五)

A: きょうは早いですね。何時ごろ来たんですか。

(你今天好早啊！幾點左右來的？)

B: いいえ、わたしもいま来たばかりです。

(不，我也是剛剛才來而已。)

A: 田中さんは台湾の生活に慣れましたか。

(田中先生，你已經適應台灣的生活了嗎？)

B: ええ、だいぶ慣れました。でも、台湾に来たばかりの時、
混乱な交通状態にびっくりしました。

(嗯，相當習慣了。不過，剛來的時候，混亂的交通狀況
真令我吃驚。)

第 24 週 (月曜日～金曜日)

会話 (1)

大西：どんなものが買いたいですか。

周：カメラです。コンピューターで友達に写真を
送りたいんです。それは日本語で何と言いますか。

大西：あっ、デジタルカメラのことですか。

周：そうそう、それ、デジ何とか。

大西：デジタルカメルです。普通はデジカメと言います。

秋葉原へ行きましょう。種類も多いし、安いですよ。

周：すみません、連れて行ってください。

* * * *

大西：你想買什麼樣的東西呢？

周：照相機。因為想用電腦傳相片給朋友。

那個東西用日語該怎麼說？

大西：啊！你是指數位照相機嗎？

周：對、對。就是那個數位什麼的。

大西：數位照相機。通常說數位相機。

我們到秋葉原去吧。種類多又便宜。

周：那就麻煩你帶我去。

会話 (2)

周：これ、ちょっと短かいですね。あれが欲しい。

あれ、あれ、中国語の「延長線」は日本語で何と
言いますか。

大西：ああ、「延長コード」のことですね。

うちにもう1本ありますから、あげますよ。

周：悪いですね。助かります。

大西：ええと、テレビ、冷蔵庫、洗濯機、それから

電子レンジ、これで一通りの家電製品は大体、

そろ
揃いましたね。

周：はい、おかげさまで、本当にありがとうございました。

*

*

*

*

周：這個，有點太短了。我想要那一個。

那個，那個，中文的「延長線」用日語該怎麼說？

大西：你是說「延長線」吧。我家還有一條，給你用吧。

周：不好意思。太好了！

大西：嗯~電視、冰箱、洗衣機加上微波爐，如此一來、

一套家電用品大致上都已備齊了吧。

周：是呀，多虧你的幫忙。真是非常謝謝你。

第 25 週 (月曜日～金曜日)

空港で(在機場)

(一)

* すみません。中華航空のカウンターはどこですか。

<對不起，請問中華航空的櫃台在哪裡？>

* すみません。チェックインをお願いします。

<對不起，麻煩幫我登記。>

* 窓側がよろしいですか。通路側がよろしいですか。

<您要靠窗的座位？還是靠走道的座位？>

* 窓側をお願いします。<麻煩給我靠窗的座位>

* 窓側にしてください。<麻煩給我靠窗的座位>

* 通路側をお願いします。<麻煩給我靠走道的座位>

* 通路側にしてください。<麻煩給我靠走道的座位>

(二)

* これは預ける荷物です。

<這是預託的行李>

* これは手荷物です。

<這是手提的行李>

* 搭乗ゲートは何番ですか。

<登機門是幾號呢？>

(三)

*わたしの荷物に もつが見つかりません。

<我找不到我的行李。>

*何時なんじごろ台湾たいわんに到着とうちやくするんですか。

<幾點左右抵達台灣？>

*搭乗券とうじょうけんをお見せください。

<請讓我看一下你的登機証>

*台灣人たいわんじんの乗務員じょうむいんはいませんか。

<有沒有台灣的機員？>

(四)

*パスポートを見せてください。

<請讓我看一下你的護照>

*滞在期間たいざいきかんはどのくらいですか。

<你要停留多久？>

*どこに泊まるとんですか。

<你要住在哪兒？>

*滞在たいざいの目的もくてきは何ですか。

<你停留的目的是什麼？>

(五)

* 何か申告するものはありませんか。

<沒有需要申報的東西。>

* わたしのスーツケースはまだ出でてきません。

<我的行李箱還沒出來。>

* 両替をお願いします。

<我想兌換外幣。>

* 300 ドルを日本円に換えたいんですが。

<我想把 300 美元換成日幣。>

* 台湾円10000円 <台幣 10000 元>

* このトラベラーズチェックを日本円にしたいんですが。

<我想把這張旅行支票換成日幣。>

第 26 週 (月曜日～金曜日)

ホテルで(在飯店)

(一)

* 電話でシングルを予約した台湾の陳志明ですが。

<我叫陳志明， 我用電話預約了一間單人房。>

* 中國語ができますか。

<你會說中文嗎？>

* 中國語ができる人はいませんか。

<這裡有沒有人會說中文？>

(二)

* チェックインは何時からですか。

<幾點開始可以登記住房？>

* チェックアウトは何時までですか。

<幾點前必須要退房？>

* 台湾まで国際電話を掛けたいんですが。

<我想打國際電話到台灣。>

* 朝食は何時からですか。

<早餐是幾點開始呢？>

* 国際電話カードがありますか。

<有沒有國際電話卡？>

(三)

* ホテルの近くの地図はありませんか。

<有沒有這飯店附近的地圖呢？>

* すみませんが、わたしへの伝言はありませんか。

<對不起，有沒有給我的留言？>

* 部屋に鍵を置いて来てしました。

<我不小心把鑰匙鎖在房間裡了。>

* 鍵を部屋に置いたままロックしてしまいました。

<我不小心把鑰匙放在房裡，把門鎖起來了。>

* あしたの朝 7 時にモーニングコールをお願いします。

<明早 7 點請叫我起床。>

(四)

* 812号室の陳さんをお願いします。

<（電話）麻煩幫我接 812 號房的陳先生。>

* 812号室ですが、ルームサービスをお願いします。

<這裡是 812 號房，我需要客房服務。>

* 貴重品を預かってほしいんですが。

<我想要寄放貴重物品。>

* タクシーをお願いします。
ねが

<請幫我叫計程車。>

(五)

* このスーツをプレスしてください。

<請幫我燙這套衣服。>

* 両替りょうがえをしたいんですが。

<我想要兌換外幣。>

* 1万円札いちまんえんさつをくずしていただけませんか。

<可不可以幫我把1萬元的紙鈔換成零錢？>

第 27 週 (月曜日～金曜日)

かいもの 買物 (購物)

(一)

* いくらですか。

<多少錢？>

* 少し安くしてください。

<請算便宜一點>

* ちょっと高いですね。

<有點貴>

* これをいただきます。

<我要這個>

* じゃ、これにします。<那…我買這個。>

* じゃ、これを買います。<那…我買這個。>

(二)

* もうすこし安いのはありませんか。

<有沒有再便宜一點的呢？>

* これの大きいやつはありませんか。

<有沒有跟這個一樣，但大一點的呢？>

* 小さい <小的>

* この色違いろちがいはありますか。

<有沒有跟這個一樣，但不同顏色的呢？>

(三)

* 別々に包べつべつんでください。

<請個別包起來。>

* ほかのタイプみも見たいんですが。

<我也想看其他的款式。>

* デザイン <設計的款式>

* 大きい袋おお ふくろをください。

<請給我一個大袋子。>

* クレジットカードは使えますか。

<可以刷卡嗎？>

* カードでお願いします。

<我要刷卡>

(四)

* 税込みの値段ぜい こ ね だんですか。

<請問是含稅的價格嗎？>

* 税別の値段ぜいべつ ね だんですか。

<請問是不含稅的價格嗎？>

* 試着しちやく してもいいですか。

<可以試穿嗎？>

(五)

* 見みているだけです。

<我只是看看而已。>

* 免稅品めんぜいひん コーナーはどこですか。

<免稅品專櫃在哪兒？>

* カメラの売り場うばはどこですか。

<照相機的賣場在哪兒？>

* デジタルカメラ：數位相機。

* ケイタイでんわ（電話）：手機。

第 28 週 (月曜日～金曜日)

会話 (1)

いのうえ

井上：ここはどこですか。

しゅ

朱：ここは故宮博物院です。

いのうえ

井上：故宮博物院は台北のどの辺ですか。

しゅ

朱：台北の西です。

いのうえ

井上：では、東はあちらですね。

しゅ

朱：はい、そうです。東はあちらです。

いのうえ

井上：さすが故宮博物院ですね。本当にきれいですね。

*

*

*

*

井上：這裡是哪裡呢？

朱：這裡是故宮博物院。

井上：故宮博物院在台北的哪一邊呢？

朱：在台北的西邊。

井上：那麼，東邊是那邊嘍！

朱：是的，東邊是那邊。

井上：不愧是故宮博物院，真漂亮。

会話（2）

井上：ここが台北駅周辺ですか。賑やかですね。

朱：ええ、新光三越デパートや地下街などがあります。

井上：人も多いですね。

朱：ええ、ホテルも銀行も多いですね。

井上：すごいですね。ファーストフードの店があっちこっちにありますね。日本とあまり変わりませんね。

朱：あつ、あそこに喫茶店がありますよ。行きましょう。

*

*

*

*

井上：這裡是台北車站附近嗎？很熱鬧耶！

朱：是啊！有新光三越百貨和地下街等。

井上：人潮很多耶。

朱：是啊，飯店和銀行也很多喔。

井上：太棒了！到處都有速食餐廳。

和日本沒有太大的差別。

朱：啊！那裡有一家咖啡廳，我們去那兒吧！

※相關語彙

こちら(這邊)

そちら(<中稱>那邊)

あちら(<遠稱>那邊)

どちら(哪邊?)

ここ(這裡)

そこ(<中稱>那裡)

あそこ(<遠稱>那裡)

どこ(哪裡?)

ひがし
東

にし
西

みなみ
南

きた
北

び じゅつかん
美術館

ゆうびんきょく
郵便局(郵局)

第 29 週 (月曜日～金曜日)

飲食 (飲食)

(一)

* いただきます。

<(用餐前) 開動！> <(接受招待吃喝時) 謝謝！>

* ごちそうさまでした。

<(接受招待吃喝後) 謝謝招待！>

* おなかが一杯です。

<我吃饱了！>

* おなかが空きました。

<我肚子餓了！>

(二)

* コーラをください。

<給我 1 杯可樂。>

* コーヒーをお願いします。

<麻烦給我 1 杯咖啡。>

* ビールを 2 本ください。

<請給我 2 瓶啤酒。>

* きょうはわたし ^{ちそ}がご馳走します。

<今天我來請客！>

* わたしに払^{はら}させてください。

<讓我來付錢。>

(三)

* このコーヒーはおいしいですね。

<這杯咖啡真好喝！>

* 6時半に2名で予約しているんですが。

<我有預訂了6點鐘2個人的位子。>

* 3人ですが、席^{せき}はありますか。

<有3個人的位子嗎？>

* 陳^{ちん}さんは何^{なに}にしますか。

<(在餐飲店)陳小姐，妳要點什麼？>

(四)

* さしみ定食^{ていしょく}をいただきます。

<請給我生魚片定食。>

* メニューを見^みせてください。

<請讓我看一下菜單。>

* きょうのお勧めは何ですか。

<(在餐廳對服務人員說)今天有什麼好吃的？>

* ご飯は少なめにしてください。
* hanasaku

<白飯請給我少一些。>

(五)

* すみません。ここは空いていますか。
* sumimasen. ari

<對不起，請問這個位子是空的嗎？>

* すみません。相席してもよろしいですか。
* sumimasen. aiseki

<對不起，請問我可以坐你這桌嗎？>

* すみません。これはわたしのが注文したものではありません。
* sumimasen. chyuumon

<對不起，這不是我點的東西。>

第 30 週 (月曜日～金曜日)

道を聞く(問路)

(一)

* ここから遠いですか。
<離這裡遠嗎?>

* 歩いて行けますか。
<走路能到嗎?>

* 歩いてどのくらいですか。
<走路大約要多久?>

* お手洗いはどこですか。
<洗手間在哪兒呢?>

* お手洗いはどこにありますか。
<洗手間在哪兒呢?>

(二)

* この電車は上野公園へ行きますか。
<這個電車有沒有到上野公園?>

* タクシーの乗り場はどこにありますか。
<計程車的搭乘處在哪兒呢?>

* 美術館へ行くバスはどこで乗りますか。

<到美術館的巴士要在哪裡搭?>

(三)

* すみません。バスの停留所はどこですか。

<對不起，請問巴士站在哪兒呢?>

* どこで乗り換えたらいいですか。

<在哪裡換車比較好呢?>

* 銀座ホテルまでお願いします。

<請載我到銀座飯店。>

* 成田空港までどのぐらいかかりますか。

<到成田機場要多久?>

(四)

* 美術館へ行きたいんですが、どう行ったらいいでしょうか。

<我想去美術館，要怎麼去呢？>

* すみません。プリンスホテルはどう^い行ったらいい

でしょうか。<對不起，請問到王子飯店要怎麼走?>

* 三越デパートに行きたいんですが、どのバスに乗ったらい
いですか。

<我想去三越百貨，應該搭哪一班公車呢?>

(五)

* あのう、ちょっとお尋ねしますが、三越デパートは
どこにありますか。

<請問一下，三越百貨在那裡呢?>

* あのう、道に迷いました。ここはどこですか。

<我迷路了，請問這裡是哪裡？>

* すみません、この紙に地図を書いていただけませんか。

<對不起，能不能請您把地圖畫在這張紙上？>

* この通りは何と言いますか。

<這條路的路名叫什麼?>

第 31 週 (月曜日～金曜日)

依頼 (請求)

(一)

* ここでタバコを吸ってもいいですか。

<這裡可以吸煙嗎？>

* ここで写真を撮ってもいいですか。

<這裡可以拍照嗎？>

* すみませんが、シャッターを押していただけませんか。

<對不起，可以幫我按一下快門嗎？>

(二)

* もう一度言つていただけませんか。

<可不可以請您再說一次？>

* もう一度ゆっくり話していただけませんか。

<可不可以請您慢慢再說一次？>

* もうすこしだ大きな声で言ってくださいませんか。

<可不可以請您說大聲一點？>

(三)

* すみません。意味がよく分かりませんので、もう一度
い 言っていただけませんか。

<對不起，我不太了解您的意思，請再說一次好嗎？>

* すみません、この紙にお名前を書いていただけませんか。

<對不起，請在這張紙上寫下您的大名。>

(四)

* このはがきを台湾へ送りたいんですが。

<我想把這個明信片寄到台灣。>

* この荷物を台湾へ送りたいんですが。

<我想把這個行李寄到台灣。>

* この荷物を航空便で台湾へ送りたいんですが。

<我想把這個行李用航空的寄到台灣。>

* この荷物を船便で台湾へ送りたいんですが。

<我想把這個行李用航空的寄到台灣。>

* 小包 <包裹>

(五)

* 少しお話してよろしいですか。

<您現在方便講話嗎？>

* ケイタイの番号を教えていただけませんか。

<請問你的手機號碼是幾號？>

* お名前とお電話番号を教えていただけませんか。

<能不能請教您的大名和電話號碼？>

* これは日本語で何と言いますか。

<這個用日語怎麼說？>

第32週 (月曜日～金曜日)

会話

やまなか
山中： わたしは 小学校の 教師です。 まだ新米です。

おう
王： へえ、わたしの上の姉もそうです。わたしは
よにんきょうだい
4人 兄弟ですが、学校の先生が3人います。
わたしだけが銀行員です。

やまなか
山中： うちにはわたしを入れて5人家族です。
ちち　かいしゃいん　はは　かていしゅふ
父は会社員で、母は家庭主婦です。

おとうと　ちい　みせ　はいえいしゃ
弟は小さい店の経営者で、けちですよ。

おう
王： ハハハ、そうですか。うちの両親も僞約家です。

やまなか
山中： へえ。お父さんもお母さんも仕事をして
いらっしゃいますか。

おう
王： ええ、母は中学校の英語の先生で、父は日本語のガイ
ドです。

*

*

*

*

山中： 我是小學老師。還是個新手。

王： 我上面那個姐姐也是耶。我有四個兄弟姐妹，
三個當老師，只有我是銀行職員。

山中： 我家連我在內共有五人。

我爸爸是上班族，我媽媽是家庭主婦。

我弟弟自己經營一間小店舖，可是吝嗇得很。

王： 哈哈哈，是喔！我的父母也很節儉。

山中： 是喔！你的爸爸和媽媽都還在工作嗎？

王： 有啊！我媽媽是國中的英文老師，我爸爸是日語導遊。

◎相關語彙

* 父 ちち：我爸爸、家父

* 母 はは：我媽媽、家母

* 兄 あに：我哥哥

* 姐 あね：我姐姐

* 弟 おとうと：我弟弟

* 妹 いもうと：我妹妹

* 息子 むすこ：我兒子

* 娘 むすめ：我女兒

* おじ：我伯父、我叔父、我舅舅、我姑丈

* おば：我姑姑、我阿姨、我舅母、我嬸嬸

* お父さん とう：令尊、你爸爸

* お母さん かあ：令堂、你媽媽

* お兄さん にい：令兄、你哥哥

* お姉さん ねえ：你姐姐

* 弟さん おとうと：令弟、你弟弟

* 妹さん いもうと：令妹、你妹妹

* 息子さん：你兒子、令公子

* 娘さん：你女兒、令千金

* おじさん：你伯父、你叔父、你舅舅、你姑丈

* おばさん：你姑姑、你阿姨、你舅母、你嬸嬸

* 先輩：前輩、先進、學姐、學長

* 後輩：後進、學妹、學弟

* 貿易会社の秘書：貿易公司的秘書

* デパートの店員：百貨公司的店員

* 郵便局の職員：郵局的職員

* コンピューターのエンジニア：電腦工程師

* サラリーマン (salary man)：上班族

* セールスマン (salesman)：銷售員、業務員

* スチュワーデス (stewardess)：空中小姐

* モデル (model)：模特兒

* カメラマン (cameraman)：攝影師

* デザイナー (designer)：設計師

第33週 (月曜日～金曜日)

レストランで(在餐廳)

(一)

* いらっしゃいませ。^{なんめいさま} 何名様ですか。

<歡迎光臨。總共幾位呢？>

* ^{よにん} 4人です。テーブルを^{よ やく} 予約しましたが。

<4個人。我有預訂了一桌。>

* ^{おそ} ^い 恐れ入りますが、お名前をいただけないでしょうか。

<很抱歉，能不能告訴我您的大名？>

* ^{ちん} ^{もう} 陳と申します。6時^{ろくじ} 30分^{さんじゅつぶん} に^{よ やく} 予約してあります。

<我姓陳。訂了 6 點 30 分的位子。>

(二)

* 予約していませんが、^{よにんぶん} 4人分の席はありますか。

<我沒有訂位，請問有沒有 4 人的位子？>

* あいにくただいま満席ですが。

<很不巧，現在客滿了。>

* どのくらい待てば空きますか。

<要等多久才有空位呢？>

* そうですね。いまのところは^{じゅうごぶん} 15分ぐらいは掛かると

おも
思いますが、よろしいでしょうか。

<嗯，現在這個時間，大概得等個 15 分鐘左右吧！您可以等嗎？>

(三)

* すみません。メニューを見せてください。

<對不起，請讓我看一下菜單。>

* ちゅうもん
ご 注文はお決まりですか。<您決定要點餐了嗎？>

* もう少し待ってください。<請再等一下。>

(四)

* ステーキの焼き加減はどのようにしますか。

<您的牛排要幾分熟？>

* ウエルダンでお願いします。<麻煩給我全熟的。>

* ウエルダンで焼いてください。<請給我全熟的。>

ミディアム<五分熟> レア<三分熟>

(五)

* 禁煙席ですか。喫煙席ですか。

<您要非吸煙區的位子，還是吸煙區的位子？>

* 禁煙席でお願いします。

<麻煩給我非吸煙區的位子。>

* では、こちらへどうぞ。<那麼，請往這邊走。>

第 34 週 (月曜日～金曜日)

レストランで(在餐廳)

(一)

* ごちそうさま。<我(我們)吃飽了! >

* お会計をお願いします。<請結帳、買單>

* お勘定(結帳)

* きょうはわたしがごちそうします。<今天我請客。>

* 割り勘にしましょうね。<我們各付各的吧! >

(二)

* 支払いを別々にしてください。<(付帳時)請分開算>

* 支払いを別々でお願いします。<(付帳時)請分開算>

* カードは使えますか。<可以刷卡嗎? >

* クレジットカード(信用卡)

* カードで払います。

<我要刷卡付帳>

(三)

* お勘定は一緒でよろしいですか。それとも別々にしますか。

<您要一起付帳，還是個別付帳？>

* 別々にしてください。<(付帳時)請分開算>

* 別々でお願ひします。<(付帳時)請分開算>

* あのう、計算はちょっと間違っているようですが。

<嗯～你好像算錯了。>

(四)

* この料理は注文していませんが。

<我沒有叫這道菜啊！>

* 領収書をいただけますか。

<能不能開張收據給我？>

* 150円のおつりでございます。ありがとうございました。

<找您150元，謝謝光臨！>

(五)

* 一人分ですか。

<這是—人份的嗎？>

* お好きなだけお取りください。

<您想拿多少，就拿多少。>

* コショウを取ってください。

<請把胡椒拿給我。>

第35週 (月曜日～金曜日)

(一)

* ここで写真しゃしんをとってもいいですか。

<可以在這裡拍照嗎？>

* ここでビデオをとってもいいですか。

<可以在這裡錄影嗎？>

* ここでフラッシュつかを使ってもいいですか。

<可以在這裡使用閃光燈嗎？>

* ここで写真しゃしんをとりたいんですが。とってもいいですか。

<我想在這裡拍照，你能幫我拍嗎？>

(二)

* すみません。写真しゃしんをお願いしてもいいですか。

<對不起，能不能幫我拍個照？>

* このボタンを押おすだけでいいです。

<只要按這個鈕就可以了。>

* すみません。シャッターを押おしていただけませんか。

<對不起，能不能幫我按個快門。>

(三)

* はい、行いきますよ。……チーズ。

<好，要拍了喔……笑一個！>

*はい、りますよ。……チーズ。

<好，要拍了喔……笑一個！>

* 後で写真を送りますので、住所を教えていただけませんか。
あと しやしん おく じゅうしょ おし

<回頭我會把照片寄給你，請告訴我你的住址好嗎？>

(四)

*すみません。入口はどこですか。
いりぐち

<對不起，請問入口在哪裡？>

*すみません。出口はどこですか。
でぐち

<對不起，請問出口在哪裡？>

* 入場券はどこで買えますか。<入場券要在哪裡買？>
にゅうじょうけん か

* 入園券(入園券) *チケット(入場券)
にゅうえんけん

*大人2枚と子供3枚ください。
おとな にまい こどもさんまい

<請給我大人票2張、兒童票3張。>

(五)

*大人と子供2枚ずつください。
おとな こども にまい

<請給我大人票和兒童票各2張。>

*観覧車の乗り場はどこですか。<摩天輪要在哪裡搭？>
かんらんしゃ の ば

*ここから列に並ぶんですか。<從這裡開始排隊嗎？>
れつ なら

第 36 週 (月曜日～金曜日)

会話 (1)

何 : 松田さんは健康のためにどんなスポーツをしていますか。

松田 : そうですね。週末の朝から家内と一緒にうちに近くの公園でバドミントンをしています。

何 : 週末ですか。人が多いんじゃないですか。

松田 : ええ。テニスやバドミントンなど、みんなが色々な運動をしていますよ。

何 : わたしは毎朝 6 時半から国父記念館で仲間と一緒に太極拳をやっています。

松田 : 難しそうですね。

*

*

*

*

何 : 松田先生，您爲了健康都從事什麼樣運動呢？

松田 : 嗯，每週末早晨和我老婆在住家附近的公園裡打羽毛球。

何 : 週末啊！那不是人很多嗎？

松田 : 是呀！網球啊、羽毛球等等，大家做著各式各樣的運動。

何 : 我每天早上 6 點半在國父記念館和同伴一起打太極拳。

松田 : 那好像很難哦。

会話 (2)

古 : へえ、プロ野球が好きですか。

佐藤 : ええ。わたしは小さい時からセリーグの巨人ファンです。

古 : 台湾の野球も面白いですよ。

佐藤 : どのチームが一番強いですか。

古 : 「象」や「ライオン」や「鷹」、この三つのチームが特に強いですよ。

佐藤 : がんばれ！がんばれ！高木。がんばれか！がんばれ！高木。

古 : 今週末の「象対ライオン」の試合を見に行きましょう。

佐藤 : いいですねえ。行きましょう。行きましょう。

*

*

*

*

古 : 噎～，你喜歡職棒啊！

佐藤 : 是啊。我從小就是中央聯盟的巨人隊球迷。

古 : 台灣的棒球也很有趣喔！

佐藤 : 哪一隊最強呢？

古 : 球隊裡就屬兄弟象、統一獅和三商鷹這三支球隊最強。

佐藤 : 加油！加油！高木。高木，加油！加油！

吉：這個週末一起去看「兄弟象對統一獅」的比賽吧。

佐藤：好啊！一起去，一起去。

第 37 週 (月曜日～金曜日)

(一) 長音

所謂的「長音」是指把一個音節中母音的部份拉長來唸的意思。譬如：お母さん、おいしい……等。

簡單說來，所謂的長音，就是あ段音字母後面跟著あ這個字母時，這時，あ段音的字母要拉長來唸。同樣的，如果い段音字母後面跟著い這個字母時，這時，い段音的字母要拉長來唸。同樣的道理，如果う段音字母後面跟著う這個字母時，這時，う段音的字母要拉長來唸。至於え段音字母發長音時，後面有跟著い和跟著え兩種情況。而お段音發長音時，後面有跟著う和跟著お兩種情況。

(1) ア段音字母 + あ

おかあさん (お母さん) <媽媽>

おばあさん <祖母>

(2) イ段音字母 + い

しいたけ (椎茸) <香菇>

おいしい (おいしい) <好吃的>

(3) ウ段音字母 + う

ゆうびんきょく (郵便局) <郵局>

きゅうり (きゅうり) <小黃瓜>

至於，エ段音的長音有加「い」和加「え」兩種情況，發音的時候，拉長的部分一律發「エ」音。譬如

(41) エ段音字母 + い (通常是音讀的語彙)

えいが (映画) <電影>

がくせい (学生) <學生>

(42) エ段音字母 + え (通常是訓讀音的語彙)

ええ <是的>

おねえさん (おねえさん) <姊姊>

另，才段音的長音有加「う」和加「お」兩種，發音的時候，拉長的部分一律發的「才」音。譬如

(5-1) 才段音字母 + う

とうふ (豆腐) <豆腐>

ぼうし (帽子) <帽子>

(5-2) 才段音字母 + お

こおり (氷り) <冰塊>

とおい (遠い) <遠的>

好，接下來我們來介紹片假名的長音標示方法。片假名的長音標示非常簡單，只要劃一條線就可以了。譬如：

ビール (啤酒)

コーヒー (咖啡)

此外，中國人的姓氏中有許多發長音者，譬如：

王先生、翁先生-----おうさん

高先生、黃先生、江先生、孔先生-----こうさん

宋先生、曹先生、莊先生-----そうさん

丁先生、鄭先生、程先生-----ていさん
丘先生、邱先生-----きゅうさん
周先生-----しゅうさん
劉先生、柳先生-----りゅうさん
章先生、邵先生-----しょうさん
廖先生、凌先生-----りょうさん

有些語彙發長音或發短音會造成語意的不同。譬如：

おばさん（姨母、舅母、嬸母）

おばあさん（祖母）

ビル（大廈、大樓）

ビール（啤酒）

(二) 鼻音（ん）

所謂的鼻音在語音學上又叫做撥音。用「ん」這個字母來表示。只有這個字母時，我們發成N的音，但它隨著後面所接的音不同，在音質上會有不一樣的情況。

基本上，現階段只能體會隨著後面所接的音的不同，ん這個字母，它有發唇音的m的音、發喉音的音、發舌音的n的音，和發鼻音的N的音就可以了。

(1) 「ん」在ば行、ぱ行、ま行音之前，發「m」音

しんぶん	「新聞」	<報紙>
さんま	「秋刀魚」	<秋刀魚>
えんぴつ	「鉛筆」	<鉛筆>

さんぽ 「さんぽ」 <散步>

(2) 「ん」在か行、が行之前

ぎんこう	「銀行」	<銀行>
れんこん	「蓮根」	<蓮藕>
おんがく	「音樂」	<音樂>
げんき	「元氣」	<元氣、精神>

(3) 「ん」在ざ行、た行、だ行、な行音之前，發「n」音

おんな	「女」	<女人>
にんじん	「人参」	<紅蘿蔔>
あんない	「案內」	<嚮導>
かんたん	「簡単」	<簡單>

(4) 「ん」在さ行、や行、わ行音之前，發「N」音

こんしゅう	「今週」	<這個禮拜>
でんわ	「電話」	<電話>
こんや	「今夜」	<今夜>
てんいん	「店員」	<店員>

(三)促音(つ)

促音，在日語裡，是以「つ」這個字母，以小字的方式寫在字母的右下方或右下旁。例：

- けっこん (結婚)
- ざっし (雜誌)

請注意促音的「つ」一定要寫小，不可以寫得跟一般的字母一樣大。譬如：

けっこん（結婚）不能寫成けつこん，
ざっし（雜誌）不能寫成ざつし，請特別留意。

至於在發音的時候，遇到小小的「っ」這個表示促音的字母時，必須要把這個字母的前一個音突然收縮，然後停一個音節的時間，然後做好下一個音節的嘴型，然後再把氣衝出來。

在日語中，促音只出現在かきくけこ、さしすせそ、たちつてと、ぱ、ぴ、ふ、ぺ、ぼ這20個字母的前面。所以隨著後面的音不同，當你把小小的「っ」前面的音突然收縮，並且停一個音節的時間，要把氣衝出來以前，請分別依後面的音的不同而做好k或s或t或p的嘴型。

(1) 「っ」後面是「k」的嘴型者

- せっけん（石鹼）<肥皂>

sek ken

- けっこん（結婚）<結婚>

kek kon

(2) 「っ」後面，是「s」的嘴型者

- ざっし（雜誌）<雜誌>

zas shi

- いっさい（一切）<一切>

is sa i

(3) 「っ」後面是「t」的嘴型者

- きって（切手）<郵票>

kit te

- ・けってん（欠点）<缺點>

ket ten

- (4) 「つ」後面是「p」的嘴型者

- ・いっぱい（一杯）<滿滿地>

ip pai

- ・きっぷ（切符）<車票>

kip pu

(四)母音無聲化

所謂的母音無聲化是短母音 i 、 u 被無聲子音 s 、 h 、 p 、 t 、 k 等音包挾時，短母音的 i 、 u 便聽不清楚，甚至只有嘴型而聽不見聲音。譬如学生(がくせい)這句話，你如果く的部份讀得很清楚，聽起來反而不自然。又譬如机 (つくえ) 桌子這個話，你如果把つ唸得太清楚，聽起來也是怪怪的。

好了，對母音無聲化有了初步的認識以後，我們請日本老師帶我們來唸課本上所列的一些跟母音無聲化有關的語彙，請同學們特別留意課本上字母下面畫△的那個字母就是有母音無聲化現象的字母。

好，現在請同學們跟著日本老師來唸唸看。

1.

たくさん 「たくさん」 <很多>
△

がくせい 「がくせい」 <學生>
△

だいすき 「だいすき」 <非常喜歡>
△

つくえ 「つくえ」 <桌子>

△

えきいん
△

「駅員」

<車站站務人員>

えんぴつ
△

「鉛筆」

<鉛筆>

2.

きっぷ
△

「切符」

<戲票、入場券>

きって
△

「切手」

<郵票>

ひとり
△

「一人」

<一人>

くすり
△

「薬」

<藥>

しゅっぱつ
△

「出発」

<出發>

3.

からす
△

「鳩」

<烏鵲>

あいさつ
△

「挨拶」

<打招呼>

はい、あります。
△

<是的，有。>

はい、そうです。
△

<是，是的。>

(五)有氣音與無氣音

日語中的か行音(かきくけこ)、た行音(た、て、と)、ぱ行音(ぱ、ぴ、ぷ、ペ、ぼ)這些音，當它在語詞的第一音節時，通常發送氣音(有氣音)。例如：

かき <牡蠣>

きもの（着物）<衣服、和服>

たこ（蛸）<章魚>

とうさん（父さん）<父親>

ポスト（post）<郵筒>

但，當它不是在語詞的第一音節時，換言之，是在第二音節以後時，往往發不送氣的音(無氣音)。例如：

そうですか<是嗎？>

ありました<有了>

ありがとうございます<謝謝！>

きって（切手）<郵票>

さんぽ（散步）<散步>

第 38 週 (月曜日～金曜日)

会話 (1)

栗山：毎日、大雨ですね。やはり梅雨でしょうか。

蘇：ええ、ざあざあぶりですね。湿気が多くて
蒸し暑いです。

栗山：台湾は日本より梅雨が長いですから大変ですね。

蘇：でも、この雨が降らないと夏、水不足になって、
もっと大変ですよ。

栗山：それはそうですが、降りすぎると山で土石流が
発生しますよ。

蘇：洪水で浸水するところもあります。

栗山：「照る照る坊主、照る坊主、あした天氣にしておくれ！」

*

*

*

*

栗山：每天下大雨。果真到了梅雨季節。

蘇：是啊，下得還真大。濕度高，又悶熱。

栗山：台灣的梅雨季比日本還長，實在不好過。

蘇：但是，這雨如果不下的話，到了夏天就會缺水，那時會更難過。

栗山：說得也是。但是，如果下太多，山區可是會發生土石流。

蘇：也有淹水的地方。

栗山：「晴天娃娃，晴天娃娃，請讓明天天氣放晴。」

会話 (2)

黒田：今週末また、台風が来ますね。

徐：いやですね。どうして平日じゃないのでしょうか。

黒田：今年は台風が多いですね。

今日はどこに上陸でしょうか。

徐：東北部だそうです。かなり大型の台風のようです。

黒田：いやですね。

徐：風も強いし、暴風圏は半径 250 キロだそうです。

黒田：実は、週末日本へ出張しなければなりません。

*

*

*

*

黒田：這週末又有颱風要來。

徐：真是討厭。為什麼不在平日來呢？

黒田：今年颱風真多。這次不知道要從那裡登陸呢？

徐：聽說是從東北部。好像來勢洶洶喔。

黒田：真是討厭。

徐：聽說風力很強，暴風半徑達 250 公里。

黒田：事實上，我這個週末必須到日本出差。

第39週 (月曜日～金曜日)

会話 (1)

みやもと 宮本：この赤いジュースは何のジュースですか。

しょう 鍾：スイカジュースですよ。飲んでみませんか。

すみません、これをください。

てんいん さんじゅうえん 店員：30円です。ありがとうございます。

しょう 鍾：はい、どうぞ。

みやもと 宮本：いただきます。わあ、おいしい。

にほん 日本にはありませんよ。

しょう 鍾：よかったです。これ、全部絞りたての新鮮な
ジュースですよ。

みやもと 宮本：すごい。あれはパパイヤミルク、アボカドミルク、グ
アバジュース、マンゴージュース……飲んだことがな
いジュースばかり。台湾の人は本当にしあわせですね。

宮本：這紅色的果汁是什麼果汁？

鍾：是西瓜汁。要不要喝喝看？

不好意思，我買一杯。

店員：30元。謝謝。

鍾：來，請。

宮本：謝謝，真好喝！

日本沒有這種飲料。

鍾：太好了。這是現打的新鮮原汁耶！

宮本：太棒了。那是木瓜牛奶、酪梨牛奶、芭樂汁、芒果汁……

全是沒喝過的飲料。台灣人真幸福。

会話（2）

李：田中さんはいけるでしょう。

田中：そうでもないですよ。ビール1杯ぐらいなら。

李：まあまあ、そう言わないで、とりあえず、ビールに
しましょうか。その次は日本酒をもらいましょうか。

田中：はい、お任せします。でも、本当はお付き合いぐらいで
すよ。

李：じゃ、ビールを1本と冷酒を1本ください。

店の人：はい、少々お待ちください。……。

李：ようこそ、台湾へいらっしゃいました。では、まず
ビールで乾杯！

田中：乾杯！あ、おいしい。

李：田中先生，你應該能喝吧！

田中：不是那樣的，一杯啤酒的話應該沒問題。

李：行了行了，先別那麼說，我們先來杯啤酒，
然後再來些日本酒吧！

田中：好，就隨你意。但是，真的就只能陪你小酌一下。

李：那，給我們一瓶啤酒和一瓶冷酒。

店家：好，請稍等一下。

李：歡迎你到台灣來！先來啤酒，乾杯！

田中：乾杯！哇，真好喝。

第 40 週 (月曜日～金曜日)

会話 (1)

鈴木: わあ、おなかが一杯になりました。

ごちそうさまでした。お茶碗を洗いますね。

黄 : お茶碗は後で洗いますよ。それより、お茶を飲みましょ
う。いまお湯を沸かしますから。

鈴木: 悪いですね。あつ、DVD があります。これ、面白そう。
見てもいいですか。

黄 : どうぞ、どうぞ。スイッチを入れましょうね。

鈴木: たくさん持っていますね。

* * * *

鈴木: 哇！我吃饱了！

謝謝招待。我來洗碗吧！

黄 : 碗待會再洗，先來杯茶吧！

我現在來燒開水。

鈴木: 不好意思。嘍，有 DVD 耶。這個好像很有趣，
可以看看嗎？

黄 : 可以，可以。要先把開關打開喔！

鈴木: 你有好多 DVD 啊！

会話 (2)

みずの 水野：許さんの趣味は何ですか。

きよ 許：そうですねえ。わたしの趣味は山登りです。

ときどきなかま 時々仲間と陽明山に登ります。山は空気もおいしい

けしき し景色もきれいです。それに何と言っても山の頂
じょう の ちゃ あじ さいこう 上で飲むお茶の味は最高ですよ。

みずの 水野：いいですね。わたしは水泳クラブの会員で毎日好きな
とき およ 時に泳ぎます。その後、おいしい料理を食べに行きます。

きよ 許：いいですね。

.....

水野：許先生，你的興趣是什麼？

許：嗯～，我的興趣是登山。有時和同伴去爬陽明山。

山上空氣好，風景又美。而且，不管怎麼說，
在山頂上喝的茶，那滋味最棒了！

水野：真好！我是游泳俱樂部的社員，每天可以自己選擇喜歡
的時間去游泳。然後，去吃美食。

許：真好！

第41週 (月曜日～金曜日)

※会話

黄：鈴木さん、きのうどこかへ出掛けましたか。

鈴木：いいえ、休みでしたから、ずっとうちにいましたよ。

黄：そうですか。何回も電話をかけましたが、誰も出ませんでしたよ。

鈴木：うそ。何番に掛けましたか。

黄：ええと、8754—3210です。

鈴木：番号が違いますよ。うちは8754—3270です。

黄：あっ、そうですか。ごめん、ごめん。

鈴木：で、何か用事ですか。

黄：大した用じやありませんけど、ゆうべ、8時からのドラマを見ましたか。面白かったです。

鈴木：8時？。いいえ、わたしは料理番組を見ました。あつ、そうそう、王さんが久しぶりにうちに来ましたよ。二人で一緒にその番組を見ました。楽しかった。

※中譯

(場面設定：在辦公室裡的一段對話)

黃：鈴木小姐，昨天妳有沒有上哪兒去呀？

鈴木：沒有。因為放假，所以我一直都在家。

黃：是喔，我給妳打了好幾次電話，可是都沒人接。

鈴木：不會吧！你打幾號？

黃：嗯……、我打 8754-3210。

鈴木：你打錯了。我家是 8754-3270。

黃：啊，是這樣子啊！真不好意思。

鈴木：對了，你找我有什麼事？

黃：沒什麼大不了的事。只是要問妳有沒有看昨晚的 8 點檔
節目。很好看喔！

鈴木：8 點啊？沒有，我看了烹飪的節目。啊！對了，對了，小
王昨晚難得到我家來，我們二個人一起看了那個節目，
真開心。

第 42 週 (月曜日～金曜日)

※会話

王：鈴木さん、お姉さんたちは何時に着きますか。

鈴木：日本時間 3 時の出発ですから、台湾時間 7 時半ごろ
でしょう。

王：じゃ、まだ早いですね。

鈴木：ええ、6 時に空港へ迎えに行きますが、わたしはその前
にデパートへちょっと買い物に行きます。

王：まあ、1 時間半で大丈夫でしょう。ホテルはどこですか。

鈴木：グランドホテルです。

王：じゃ、今晩は遅いですから、あした会いに行きますよ。

鈴木：いいえ、こちらから王さんのお宅へご挨拶に
行きますよ。何時ごろがいいですか。

王：うちは何時でもいいですよ。

じゃ、気をつけていってらっしゃい。

※中譯

(場面設定：鈴木的姐姐從日本來，鈴木要去機場迎接。)

王：鈴木小姐，妳姐姐幾點抵達呢？

鈴木：日本時間 3 點出發，所以到台灣大概 7 點半左右吧！

王：那，還早嘛！

鈴木：是啊，我 6 點鐘要去機場接她們，在這之前，我要去百貨公司買一下東西。

王：喔，還有一個半小時，沒問題吧？是住哪一家飯店呢？

鈴木：住圓山大飯店。

王：哪，今晚時間太晚了，我明天去跟她們見個面。

鈴木：妳不用客氣，我明天帶她們去拜訪妳。妳幾點左右比較方便？

王：我不管幾點都有空。那妳小心慢走了。

第43週 (月曜日～金曜日)

※会話

王 : 喉^{のど}がカラカラです。何か飲みたいですね。

鈴木 : いいですね。あの店^{みせ}に入りましょう。

鈴木 : わたしはアイスコーヒーが飲みたいです。

王 : わたしはミルクティーがいいです。

店員 : ご注文^{ちゅうもん}はよろしいですか。

王 : アイスコーヒーを一つとミルクティーを一つ
お願いします。

鈴木 : そうそう、来月^{らいげつ}、同僚^{どうりょう}の誕生日^{たんじょうび}パーティがあります。

それで、わたしはね、チャイナドレスを作^{つく}りたいんで
すよ。

王 : そうですか。知り合いにいい店^{みせ}がありますよ。今度一緒^{こんどいっしょ}
に行きましょう。

鈴木 : ええ、ぜひお願いします。

※中譯

(場面設定：邊走邊聊，然後進入咖啡廳。)

王：喉嚨好乾。我們去喝點什麼吧！

鈴木：好啊！我們到那一家咖啡廳吧！

.....

鈴木：我想喝冰咖啡。

王：我想喝奶茶。

店員：妳們點好了嗎？

王：麻煩給我們一杯冰咖啡和一杯奶茶。

鈴木：對了，對了，這個禮拜天同事有個生日舞會。所以我啊，
想去做件旗袍。

王：是喔，我認識一家不錯的店，下次我們一起去吧！。

鈴木：是啊，那就拜託妳了。

第 44 週 (月曜日～金曜日)

※会話

李 り : はい、お土産です。どうぞ。

鈴木 すずき : わあ、うれしい。ありがとうございます。開けてもいいですか。

李 り : どうぞ開けてください。台中の名物です。

鈴木 すずき : このまま食べてもいいですか。

李 り : そのまま食べてもいいですが、お醤油をかけてもおいしいですよ。

鈴木 すずき : じゃ、あしたのおかずにします。助かります。

李 り : 生物ですから、冷蔵庫に入れてください。

鈴木 すずき : はい。

李 り : すみませんが、テレビをつけてもいいですか。

鈴木 すずき : どうぞ、どうぞ、つけてください。何か面白い番組がありますか。

李 り : 野球の試合です。

※中譯

(場面設定：在客廳閒聊)

李：喏，這是給妳的禮物。請收下。

鈴木：哇，真開心。謝謝你。我可以打開嗎？

李：請打開來看。這是台中名產。

鈴木：可以就這樣吃嗎？

李：是可以就這麼吃，不過加點醬油會更好吃。

鈴木：那麼，我把它當做明天的菜餚來吃，太好了。

李：這是生的，請把它放到冰箱裡。

鈴木：好的。

李：對不起，我可以把電視打開嗎？

鈴木：請打開來看吧！有沒有什麼好節目呢？

李：現在播的是棒球比賽。

第45週 (月曜日～金曜日)

※会話

上村：すみません。初めてですが。

看護婦：じゃ、この用紙にお名前と生年月日、住所と電話番号

を書いてください。

上村：はい。あの、ボールペンはありませんか。

看護婦：はい、どうぞこれを使ってください。それから3番の

窓

口でお金を払ってください。

上村：はい、分かりました。

看護婦：金田さん、金田和夫さん。

金田：はい。

看護婦：お薬です。1日に3回、食後に飲んでください。

これはうがい薬です。1日何回でもいいですから、

よくうがいをしてください。そして、ゆっくり休んでください。

金田：はい、ありがとうございます。

看護婦：お大事に。

※中譯

(場面設定：到診所看病)

上村：對不起，我是第一次來。

護士：哪，請在這張單子上寫上你的名字和出生年月日、地址、
電話號碼。

上村：好的。嗯，有沒有筆呢？

護士：哦，請用這支。然後請到 3 號窗口付錢。

上村：好，我知道了。

護士：金田先生，金田和夫先生。

金田：在。

護士：這是你的藥。1 天服用 3 次，請在飯後服用。這是漱口
藥，要常漱口，一天漱幾次都沒關係。然後，要好好
休息。

金田：好的，謝謝妳。

護士：請多保重。

第 46 週 (月曜日～金曜日)

※会話

張 : 鈴木さん、どうしましたか。大丈夫ですか。

鈴木 : ううん。あまり……。

李 : 気分が悪いですか。あつ、熱がありますよ。

張 : 休んだほうがいいですよ。あまり無理をしないほうがいいですよ。

鈴木 : はい。

.....

鈴木 : 課長、すみませんが、少し体の調子が悪いので、早退してもいいですか。

課長 : そうですか。どうぞ。それは急ぎませんから、あしたいちにち一日ゆっくり休んでください。

鈴木 : ありがとうございます。じゃ、お先に失礼します。

張 : 病院に行った方がいいですよ。

李 : お大事に。

※中譯

(場面設定：在辦公室裡的對話)

張：鈴木小姐，怎麼了？不要緊吧？

鈴木：嗯，我不太舒服。

李：是不是很不舒服？啊！妳發燒了。

張：妳最好休息一下，不要太勉強。

鈴木：好的。

.....

鈴木：課長、對不起，我有點不舒服，我可不可以早點回家？

課長：這樣子啊？那個沒那麼急，妳明天好好休息一天吧！

鈴木：謝謝您。那，我先走了。

張：妳最好去一趟醫院。

李：請多保重。

第47週 (月曜日～金曜日)

※会話

李：お邪魔します。

鈴木：こんにちは。… あっ、ドアを締めないでください。こ
こ2、3日ずっと雨で、ちょっと湿気が多いですから。

李：はい。いよいよ明日ですね。荷作りは終わりましたか。

鈴木：なかなか終わらないんですよ。いつの間にか荷物がこ
んなに増えて…。あっ、李さん、その段ボールの上に
坐らないでください。中はお人形です。

李：あっ、すみません。これを箱の中に入れましょうか。

鈴木：それはまだ入れないでください。後で片付けますから。

李：大丈夫。間に合いますか。

鈴木：まあ、何とかなるでしょう。心配しないでください。

李：そうですか。あのう、悪いけど、あした空港には行きま
せんから、ここでお別れします。ああいう場面は苦手
ですから。

※中譯

(場面設定：鈴木正在整理行李，準備回國。)

李：打擾了。

鈴木：午安。啊！請別關門。這2、3天一直下雨，稍微有點濕氣。

李：好。說著說著就是明天了，行李都打包好了嗎？

鈴木：做不完哪！曾幾何時，行李增加這麼多。

啊，小李，不要坐在那個紙箱上，那裡面有洋娃娃。

李：啊，對不起。這個要放到箱子裡嗎。

鈴木：那個暫時還不要放進去。回頭我還會整理。

李：沒問題嗎？來得及嗎？

鈴木：嗯，總有辦法的，請別擔心。

李：喔！對不起，我明天不送你到機場。我們就此告別。我害怕離別的場面。

第 48 週 (月曜日～金曜日)

※会話

楊： よう いも かわ む
じゃが芋の皮を剥きましょう。

中村： なかむら かわ む
あつ、皮を剥かなくてもいいです。そのままゆでます。

楊： よう なべ なか い
そうですか。じゃ、お鍋の中に入れますね。お塩をす
こし入れますか。

中村： なかむら いま しお い
今、お塩を入れてはいけません。混ぜる時に入れるん
です。

楊： よう なかむら たま こま き
中村さん、玉ねぎをもっと細かく切りますか。

中村： あ、そんなに細かく切らなくてもいいですよ。

楊： よう なべ あら
はい。… このお鍋を洗いましょうか。

中村： なかむら だいじょうぶ あら にもの
大丈夫ですよ。洗わなくてもいいです。これから煮物を
作りますから。もういいですよ。どうぞあちらで休ん
でください。

楊： よう ちや の
はい。… このお茶を飲んでもいいですか。

中村： どうぞ、どうぞ。

※中譯

(場面設定：在廚房準備作菜)

楊：我來削馬鈴薯皮吧！

中村：啊，可以不要削皮，我要整顆下去燙。

楊：是喔，那，我把它放到鍋子裡嘍！要放一點鹽嗎？

中村：現在不可以放鹽，等攪拌時再加。

楊：中村小姐，洋蔥要切細一點嗎？

中村：啊，可以不必切得那麼細。

楊：好的。……這個鍋子要不要洗一下？

中村：沒關係，可以不必洗。我接下來要煮東西。可以了，請到那邊去休息。

楊：好。……這杯茶可以喝嗎？

中村：請喝。

第49週 (月曜日～金曜日)

※会話

謝：どうしたの。朝から元気がない顔をして……。

山田：いや、疲れました。きのう朝早く子供を遊園地へ連れ
て行って、いろいろ乗り物に乗りました。それから、
ハリー・ポッターを見て、レストランで夕飯を食べまし
た。

謝：すごい家族サービスをしましたね。遊園地には人が多か
ったでしょう。

山田：ええ、人が多くて、大変込んでいました。

謝：山田さんはやさしいお父さんですね。

山田：いいえ、しかたがないですよ。
子供がうるさいですから。

* * * *

客：すみません。総務室はどこですか。

謝：ここを出て、左へ曲がって、まっすぐ行って、突き当
たりの部屋です。

客：はい、ありがとうございました。

※ 中譯

(場面設定：在辦公室裡的一段對話。)

謝：怎麼了？一大早就無精打采的。

山田：啊，好累哦。昨天一大早就帶小孩去兒童樂園，坐了許多雲霄飛車，然後去看哈利波特，然後到西餐廳吃晚餐。

謝：好周到的家庭服務啊！兒童樂園人很多吧！

山田：是啊，人很多，很擁擠。

謝：山田先生真是個體貼的爸爸啊！

山田：哪裡，我是不得已的。小孩很囉嗦的。

* * *

客：對不起，請問總務處在哪裡？

謝：從這裡出去，左轉、直走，盡頭的那一間就是。

客：好，謝謝你。

第 50 週 (月曜日～金曜日)

※会話

中村：社長の奥さんは台湾の方ですね。

李：そうですが、どうかしましたか。

中村：日本語が上手ですね。

李：えっ、会ったことがあるんですか。

中村：いいえ、会ったことはありませんが、電話で話したことがあります。李さんは。

李：わたしは一度会ったことがあります。この前の土曜日かな。

奥さまが会社にいらして、玄関で。

中村：どうしてあんなに日本語が上手でしょうね。日本へ留学したことがありますか。

李：いいえ。でも、むかし日本の会社に勤めたことがあるそうですよ。

中村：そうですか。でも、わたしは台湾に3年も住んでいるのに、中国語が全然上達しません。困ったわ。

※中譯

(場面設定：在辦公室裡的一段對話。)

中村：董事長夫人是台灣人啊！

李：是啊！怎麼了？

中村：她的日語真好。

李：嘆？你見過她嗎？

中村：不，我沒見過，不過有跟她講過電話。你有沒見過？

李：我見過一次。大概是上個禮拜六吧！她來公司，我在門口
遇見了。

中村：她的日語怎會那麼好呢？她有到日本去留過學嗎？

李：沒有。不過，據說她曾經在日本公司上過班。

中村：是喔，可是，我雖然在台灣已經住 3 年了，我的中文一點
也沒進步，真傷腦筋。

第 51 週 (月曜日～金曜日)

※会話

賴 : もしもし、 賴です。

山本 : あっ、 賴さん。 こんにちは。

賴 : こんにちは。 山本さん、 どうしたんですか。 二週間も休んで、 みんなが心配していますよ。

山本 : すみません。 実は両親が海外へ行っているので、 わたしは留守番をしているんです。 でも、 今週の土曜日に帰ってきます。 来週から行けますよ。

賴 : はい、 分かりました。 じゃ、 来週、 楽しみにします。

山本 : じゃ、 またね。

* * * *

賴 : 山本さんは留守番だって。

山崎 : そうですか。 きょうも二人だけですか。… あっ、 すべてきな靴をはいていますね。 どこで買ったんですか。

賴 : これ。 これは安物ですよ。 どこでも売っていますよ。

※中譯

(場面設定：在辦公室裡的一段對話。)

賴：喂，喂，我是小賴。

山本：啊，小賴，你好。

賴：你好。山本先生，你怎麼了？連休了二個禮拜，大家都在擔心呢！

山本：對不起。坦白說，我父母去國外旅行，我負責看家。不過他們這個週六會回來，我下週起就可以去了。

賴：喔，我知道了。那，下個禮拜，希望能見到你。

山本：那，再連絡。

賴：山本先生說他要看家。

山崎：這樣子啊！那今天也是只有我們兩個人去嘍！……啊，妳穿著一雙好棒的鞋子啊！哪裡買的呢？

賴：這雙啊，這雙是便宜貨，哪裡都有在賣。

第 52 週 (月曜日～金曜日)

※会話

きゅう ほんとう はら た
丘：本当に腹が立つ。

なかがわ
中川：どうしたの。

きゅう じゅぎょう に さんいん がくせい か
丘：きのうの授業で2、3人の学生がガムを噛みながら
じゅぎょう う なかがわせんせい
授業を受けていましたよ。中川先生のクラスにはそう
いう学生がいますか。

なかがわ
中川：いますよ。ガムどころか、この間は劉さんという学
生ですが、お弁当を食べながら授業を聞いていました
よ。

よう いま こども そだ わる す
楊：今の子供は育ちが悪いですね。でも、タバコを吸いな
じゅぎょう がいこくじん せんせい み
がら授業をやっている外国人の先生も見かけました
よ。

なかがわ
中川：アメリカやヨーロッパの影響かしら。日本ではジュ
ースを飲みながら授業を受けている学生が多いです
よ。

きゅう がまん
丘：ジュースぐらいはまだ我慢できますけど...。でも
や
ガムは止めてほしいですね。

よう いま ぞく ほんとう こま
楊：今のながら族は本当に困りますね。

※中譯

(場面設定：在教授休息室)

丘：真令人生氣。

中川：怎麼了？

丘：昨天上課時，有2、3個學生一邊上課一邊嚼口香糖。

中川老師，你的班上有沒有這種學生？

中川：有啊！何止是嚼口香糖，前幾天還有一個姓劉的學生，
還一邊吃便當一邊上課啊！

楊：現在的小孩子教育真差。話說回來，我也見過有些外國
老師一邊抽煙，一邊上課呀！

中川：那是受到美國、歐洲的影響吧！在日本是很多學生一邊
喝果汁一邊上課。

丘：喝果汁我還可以忍受，可是我不希望他們嚼口香糖。

楊：現在的「一心二用族」真是令人傷腦筋啊！

長青天地歌唱學日語(2011年)

目 次

- 001 赤い夕陽の故郷
あか ゆうひ ふるさと
ふたり さけ
- 002 二人でお酒を
いちどあ
- 003 もう一度逢いたい
わか す ひと
- 004 別れても好きな人
いざかや
- 005 居酒屋
じんせい
- 006 人生いろいろ
しき うた
- 007 四季の歌
よぞら
- 008 夜空
ゆしま しらうめ
- 009 湯島の白梅
ゆめ お ざけ
たっしゃ
- 010 夢追い酒
よぎり だい に こくどう
- 011 達者でナ
なにわ ぶし じんせい
- 012 夜霧の第二国道
はながさどうちゅう
- 013 浪花節だよ人生は
さち
- 014 ここに幸あり
ざしき こうた
- 015 お座敷小唄
あお さんみやく
- 016 花笠道中
め な ち どり
- 017 青い山脈
おい とうきょう き
- 018 目ン無い千鳥
おひ とうきょう
- 019 僕らは東京へ来たけれど
きりこ
- 020 霧子のタンゴ
と ぎ
- 021 止まり木
- 022 おまえに
- 023 長崎は今日も雨だった
ながさき ひと
- 024 長崎の女
うらまちさか ば
- 025 裏町酒場

- 026 なみだの 操 みさお
ゆき げ しょう
- 027 雪化粧 すはる
- 028 昴 おおさか
- 029 大阪しぐれ きたぐに はる
- 030 北国の春
- 031 おまえとふたり
- 032 与作 よ さく
- 033 逢いたくて 逢いたくて あ
きみ
- 034 君といつまでも なか しま
- 035 中の島ブルース
- 036 つぐない いのち
- 037 命くれない とき なが み
- 038 時の流れに身をまかせ みどり ち へいせん
- 039 緑の地平線 えり も みさき
- 040 襟裳岬 シャンハイがえ
- 041 上海帰りのリル きたさか ば
- 042 北酒場 あいじん
- 043 愛人
- 044 世界は二人のために たれ こ きょう おも
- 045 誰か故郷を想わざる ほね あい
- 046 骨まで愛して かわ なが
- 047 川の流れのように
- 048 真っ赤な太陽 おとこ じゅんじょう
- 049 男の純情 おか こ
- 050 あの丘越えて そ え もんちょう
- 051 宗右衛門町ブルース
- 052 みちづれ ゆうらくちょう
- 053 有楽町で逢いましょう あ

長青天地歌唱學日語(001)

赤い夕陽の故郷

(おーい)

よ 呼んでいる よ 呼んでいる 赤い夕陽の 故郷が
うらぶれの 旅をゆく 渡り鳥を 呼んでいる
馬鹿な俺だが あの山川の 呼ぶ声だけは

おーい聞こえるぜ

よ 呼んでいる よ 呼んでいる 赤い夕陽の 故郷が
なつかしい 面影の ひとつ星も またたくよ
こむぎばたけ 小麦畠は ふたりの夢を ひそめているか

おーい今もなお

よ 呼んでいる よ 呼んでいる 赤い夕陽の 故郷が
なみだ 泪ぐみ 背のびする 渡り鳥を 呼んでいる
くも 雲よ行けなら おふくろさんに 思いをせめて

おーい乗せて行け

(おーい)

唄：三橋美智也 作詩：横井 弘 作曲：中野忠晴

長青天地歌唱學日語(002)

ふたり さけ
二人でお酒を
わか
うらみっこなしで 別れましょうね
みず なが
さらりと水に すべて流して
しんぱい
心配しないで ひとりっきりは
こども ころ
子供の頃から なれているのよ
さび
それでもたまに 淋しくなったら
ふたり さけ の
二人でお酒を 飲みましょうね
の
飲みましょうね

あ
いたわり合って 別れましょうね
わか
こうなったのも お互いのせい
たが
あなたと私は 似たものどうし
わたし に
けってん めだ ふたり
欠点ばかりが 目立つ二人よ
きゅう さび
どちらか急に 淋しくなったら
ふたり さけ の
二人でお酒を 飲みましょうね
の
飲みましょうね

まち
どうにかなるでしょ こここの街の
わたし い ゆ
どこかで私は 生きて行くのよ
さび
それでもたまに 淋しくなったら
ふたり さけ の
二人でお酒を 飲みましょうね
の
飲みましょうね

唄：梓みちよ 作詩：山上路夫 作曲：平尾昌晃

長青天地歌唱學日語(003)

もう一度逢いたい

あんな男と言ひながら
今日も来ました 港町
波のむこうは また波ばかりの 片想い
さよならも 聞こえない
情なしのうつり気の 後影
もう一度 逢いたい

泣けば鷗も まねをして
あなた呼んでる 別れ町
うらむことさえ 出来ない女の ほつれ髪
咲いて散る 赤い花
酔いどれて 泣きぬれて 追いかけて
もう一度 逢いたい

夢は引き潮 想い出も
潮風と逃げてく 出船町
ブイの宿命か 浮いては沈んで 流されて
縋りつく 恋いごころ
別れても はなれても 愛して
もう一度 逢いたい

唄：八代亜紀 作曲：野崎真一 作詞：山口洋子

長青天地歌唱學日語(004)

わか 別れても好きな人
わかれ ひと あ 別れた人に会った 別れた渋谷で会った
わかれ とき おな 別れた時と同じ 雨の夜だった
かさ 傘もささずに原宿 はらじゅく おも でかた 思い出語って赤坂
こいびとどうし 恋人同士にかえって グラス傾けた かたむ

わす やっぱり忘れられない 変わらぬ優しい言葉で
わたし つつ 私を包んでしまう 駄目よ弱いから
わかれ す ひと 別れても好きな人 別れても好きな人

ある 歩きたいのよ高輪 たかなわ あか ゆ 灯りが揺れてるタワー
おも 思いがけない一夜の ひとよ こい 恋のいたずらね
ちょっぴり寂しい乃木坂 さび の ぎざか ひと ぎ どお いつもの一つ木通り
ここできよならするわ あめ よる 雨の夜だから

わす やっぱり忘れられない 変わらぬ優しい言葉で
わたし つつ 私を包んでしまう 駄目よ弱いから
わかれ す ひと 別れても好きな人 別れても好きな人
わかれ す ひと 別れても好きな人 別れても好きな人

唄：ロス・インディオス&シルヴィア

作詞・作曲：佐々木 勉

長青天地歌唱學日語(005)

いざかや
居酒屋

- (男)もしもきらいでなかつたら
なに いっぱい
何か一杯のんでくれ
- (女)そうね ダブルのバー・ボンを
えんりょ
遠慮しないで いただくわ
- (男)名前きくほど野暮じやない
なまえ やぼ
まして身の上話など
み うえはなし
- (女)そうよ たまたま居酒屋で
よこ
横にすわっただけだもの
- (合)絵もない 花もない 歌もない
かぎ ことば しゃれ
飾る言葉も 洒落もない
- いざかや
そんな居酒屋で
- (男)外へ出たなら 雨だろう
そと で あめ
さつき 小雨がパラついた
- (女)いいわ やむまでここにいて
ひとり
一人グイグイのんくるわ
- (男)それじゃ 朝までつき合うか
わる おんな し あ
悪い女と知り合った
- (女)別に気にすることはない
あなたさっさと帰ってよ
かえ
- (合)絵もない 花もない 歌もない
かぎ ことば しゃれ
飾る言葉も 洒落もない
- いざかや
そんな居酒屋で
- 唄：五木ひろし&木の実ナナ 作詩：阿久悠 作曲：大野克夫

長青天地歌唱學日語(006)

じんせい 人生いろいろ

死んでしまおうなんて
悩んだりしたわ
バラもコスモスたちも
枯れておしまいと
髪をみじかくしたり
つよく小指をかんだり
自分ばかりをせめて
泣いてすごしたわ
ねえ おかしいでしょ 若いころ
ねえ 滑稽でしょ 若いころ
笑いばなしに 涙がいっぱい
涙の中に 若さがいっぱい
人生いろいろ 男もいろいろ
女だっていろいろ 哭き乱れるの

恋は突然くるわ
別れもそうね
そしてこころを乱し
神に祈るのよ
どんな大事な恋も
軽いあそびでも

一度なくしてわかる
胸のときめきよ
いまかがやくのよ 私たち
いまとびたつのよ 私たち
笑いばなしに 希望がいっぱい
希望の中に 若さがいっぱい
人生いろいろ 男もいろいろ
女だっていろいろ 咲き乱れるの

人生いろいろ 男もいろいろ
女だっていろいろ 咲き乱れるの
人生いろいろ 男もいろいろ
女だっていろいろ 咲き乱れるの

唄：島倉千代子 作詞：中山大三郎 作曲：浜口庫之助

長青天地歌唱學日語(007)

四季の歌

はる　　あい　　ひと　　こころきよ　　ひと
春を愛する人は 心清き人
すみれの花のような ぼくの友達

なつ　　あい　　ひと　　こころつよ　　ひと
夏を愛する人は 心強き人
いわ　　なみ　　ちちおや
岩をくだく波のような ぼくの父親

あき　　あい　　ひと　　こころふか　　ひと
秋を愛する人は 心深き人
あい　　かた　　こいびと
愛を語るハイネのような ぼくの恋人

ふゆ　　あい　　ひと　　こころひろ　　ひと
冬を愛する人は 心広き人
ね ゆき　　と　　だい　ち　　ははおや
根雪を溶かす大地のような ぼくの母親

ラ ララ ララララ…

ラ ララ ララララ…

唄：芹洋子

作曲：荒木とよひさ

作詞：荒木とよひさ

長青天地歌唱學日語(008)

夜空

あの娘 どこにいるのやら
星空のつづく あの町あたりか
細い風の口笛が
恋の傷あとにしめる

ああ あきらめた恋だから
なおさら 逢いたい あ
もう一度
夜は いつもひとりぼっち

あの娘 帰っておいでと
流れ星にのせ よ
だれも答えはしないよ
白い花が散るばかり

ああ とどかない夢だから
なおさら 淋しい 淋しい
この胸よ
夜空 遠く果てしない

唄：五木ひろし 作曲：平尾昌晃 作詞：山口洋子

長青天地歌唱學日語(009)

ゆしま しらうめ 湯島の白梅

ゆしまとお
湯島通れば 想い出す
つたちから
お蔦主税の 心意氣
し しらうめ
知るや白梅 玉垣に
のこ ふたり
残る二人の 影法師

わす
忘れられよか 筒井筒
きし やなぎ
岸の柳の 縁結び
かた ちぎ
堅い契りを 義理ゆえに
みず なが
水に流すも 江戸育ち

あお が すとう
青い瓦斯燈 境内を
で ほんごう
出れば本郷 切り通し
わか なかぞら
あかぬ別れの 中空に
かね うえのやま
鐘は墨絵の 上野山

唄：小畠實

作詩：佐伯孝夫

作曲：清水保雄

長青天地歌唱學日語(010)

ゆめ お ざけ 夢追い酒

かな 悲しさまぎらす この酒を
だれ なづ 誰が名付けた 夢追い酒と
あなたなぜなぜ わたしを捨てた
みんなあげてつくした その果てに
よる さかば 夜の酒場で ひとり泣く

し いっしょ しん
死ぬまで一緒に信じてた
わたし馬鹿です 馬鹿でした
あなたなぜなぜ わたしを捨てた
ゆび ねむ しあわ
指をからめ 眠った幸せを
おも だ なが うた
思い出させる 流し唄

よ き
おまえと呼ばれた 気がしたの
あめ さかば こまど
雨ににじんだ 酒場の小窓
あなたなぜなぜ わたしを捨てた
さけ こころ も
じんとお酒 心に燃えさせて
ゆめ お いちど
夢を追いましょ もう一度

唄：渥美二郎 作詞：星野栄一 作曲：遠藤実

長青天地歌唱學日語(011)

達者でナ
わら 薦にまみれてヨー 育てた栗毛
きょう か 今日は買われてヨー 町へ行く
オーラオーラ 達者でナ
オーラオーラ 風邪ひくな(あ一風邪ひくな)
はな たづな 離す手綱が ふるえ ふるえるぜ

俺が泣くときや おまえも泣いて
ともに走ったヨー 丘の道
オーラオーラ 達者でナ
オーラオーラ 忘れるな(あ一忘れるな)
つき かわら 月の河原を 思い 思い出を

町のお人はヨー よい人だろが
かわる暮らしがヨー 気にかかる
オーラオーラ 達者でナ
オーラオーラ また逢おな(あ一また逢おな)
かわい 可愛いたてがみ 撫でて 撫でてやろ

みはしみちや よこいひろし なかのただはる
唄：三橋美智也 作詩：横井弘 作曲：中野忠晴

長青天地歌唱學日語(012)

よぎり だいに こくどう 夜霧の第二国道

つらい恋なら ネオンの海へ
捨てて来たのに 忘れてきたに
バック・ミラーに あの娘の顔が
浮かぶ夜霧の ああ 第二国道

花の唇 泪の瞳
想い出さすな 帰らぬ夢を
ヘッド・ライトの 光の中に
つづくはてない ああ 第二国道

闇を見つめて ハンドル切れば
サイン・ボードの 灯りも暗い
泣かぬつもりの 男の胸を
濡らす夜霧の ああ 第二国道

唄：フランク永井 ながい 作詩：みやがわてつお 宮川哲夫 作曲：よしだ ただし 吉田 正

長青天地歌唱學日語(013)

なに わ ぶし じんせい
浪花節だよ 人生は

の い の
飲めと言われて 素直に飲んだ
かた だ き
肩を抱かれて その気になった
ば か で あ ぱ
馬鹿な出会いが 利口に化けて
よせばいいのに ひとめぼ
よせばいいのに 一目惚れ
なに わ ぶし おんな おんな じんせい
浪花節だよ 女の 女の人生は

うそ だれ おし
嘘は誰かが 教えてくれる
こい だれ み
恋も誰かが 見つけてくれる
だれ ふ まわ
そんな誰かに 振り廻されて
き おんな
消えた女が またひとり
なに わ ぶし おんな おんな じんせい
浪花節だよ 女の 女の人生は

さ す
咲いてしほんで 捨てられました
あ わか あきら
逢って別れて 諦めました
ひと なさ
人の情けに つかまりながら
お なさ えだ し
折れた情けの 枝で死ぬ
なに わ ぶし おんな おんな じんせい
浪花節だよ 女の 女の人生は

唄：細川たかし 作詩：藤田まさと 作曲：四方章人

長青天地歌唱學日語(14)

ここに幸あり

あらし ふ
嵐も吹けば 雨も降る

おんな みち
女の道よ なぜ険し

きみ たよ
君を頼りに 私は生きる

ここに幸あり 青い空

だれ
誰にもいえぬ 爪のあと

こころ
心にうけた 恋の鳥

ないてのがれて さまよい^ゆ行けば

よる ちまた
夜の巷の 風かなし

いのち
命のかぎり 呼びかける

こだまの果てに 待つは誰

きみ
君によりそい 明るく仰ぐ

ここに幸あり 白い雲

歌:谷 真酉美 作詩:高橋鞠太郎 作曲:飯田三郎

長青天地歌唱學日語 (015)

お座敷小唄

富士の高嶺に降る雪も 京都先斗町に降る雪も
雪に変わりはないじゃなし とけて流れりやみな同じ

好きで好きで大好きで 死ぬほど好きなお方でも
妻という字にや勝てやせぬ 泣いて別れた河原町

ぼくがしばらく来ないとて 短気おこしてやけ酒を
飲んで身体をこわすなよ お前ひとりの身ではない

一目見てから好きになり ほどの良いのにほだされて
よんではよばれているうちに 忘れられない人となり

どうかしたかと肩に手を どうもしないとうつむいて
目にはいっぱい涙ため あなたしばらく来ないから

唄はさのさか都々逸か 唄の文句じゃないけれど
お金も着物もいらないわ あなたひとりが欲しいのよ

歌手：松尾和子・和田弘とマヒナスターズ

作詞：俗謡 作曲：陸奥明

長青天地歌唱學日語(016)

花笠道中 はながさどうちゅう

これこれ石の 地藏さん
にし ゆ いし じぞう さん
西へ行くのは こっちかえ
だまつていては わからない
ぽっかり浮かんだ 白い雲
なに う しろ くも
何やらさみしい 旅の空
なに とひ そら
いとし殿御の こころの中は
くも うち
雲におききと 言うのかえ

もしもし野田の 案山子さん
にし ゆ の だ か か し さん
西へ行くのは こっちかえ
だまつていては わからない
蓮華たんぽぽ 花盛り
れんげ なに かな はなざか
何やら悲しい 旅の空
なに とひ そら
いとし殿御の こころの中は
かぜ うち
風におききと 言うのかえ

さてさて旅は 遠いもの
いなか みち たび とお
田舎の道は づくもの
なが き た ど
そこでしばらく 立ち止まる
なが き しろ くも
流れて消える 白い雲
れん げ ち
やがて蓮華も 散るだろう
とのご はながさどうちゅう
いとし殿御と 花笠道中
よ そ みち はた
せめて寄り添う 道の端
みそら
唄：美空ひばり 作詩・作曲： 米山正夫

長青天地歌唱學日語(17)

あお さんみやく 青い山脈

わか あか うたごえ
若く明るい 歌声に
なだれ き はな さ
雪崩は消える 花も咲く
あお さんみやく ゆきわりざくら
青い山脈 雪割桜
そら きょう ゆめ よ
空のはて 今日もわれらの 夢を呼ぶ

ふる うわぎ
古い上衣よ さようなら
ゆめ
さみしい夢よ さようなら
あお さんみやく いろぐも
青い山脈 バラ色雲へ
あこがれの たび おとめ とり な
旅の乙女に 鳥も啼く

あめ や
雨にぬれてる 焼けあと
な な はな
名も無い花も ふり仰ぐ
あお さんみやく みね
青い山脈 かがやく嶺の
なつかしさ み なみだ
見れば涙が またにじむ

ちち ゆめ み はは み
父も夢見た 母も見た

たび じ
旅路のはての そのはての

あお さんみやく たに
青い山脈 みどりの谷へ
たび わか
旅をゆく 若いわれらに かね な
鐘が鳴る

唄：藤山一郎 作詩：西条八十 作曲：服部良一

長青天地歌唱學日語(18)

め　な　ち　どり 目　ン　無　い　千　鳥

め　な　ち　どり　たかしま　だ
目　ン　無　い　千　鳥　の　高　島　田
み　かがみ
見えぬ鏡にいたわしや
くも　こよい　きんぴよう　ぶ
曇る今宵の金屏風
たれ　つみ
誰のとがやら　罪じややら

ち　ぢ　おも　で
千々にみだれる　思　い　出　は
つき　ひ　いとぐるま
すぎし月日の糸車
まわ　こころ　さかずき
廻　す　心　の　盃　に
べに　は　むね
紅はさしても　晴　れ　ぬ　胸

あめ　よ　ふ　ひ　こと
雨　の　夜　更　け　に　彈　く　琴　が
しろ　こ　ゆび
白　い　小　指　に　し　み　て　ゆ　く
はな　ち　ち　はる　ゆ
花　が　散　る　散　る　春　が　逝　く
むね　と　びら　ぬ
胸　の　扉　が　ま　た　濡　れ　る

め　な　ち　どり
目　ン　無　い　千　鳥　の　さ　み　し　さ　は
き　こと　い　と
切　れ　て　は　か　な　い　琴　の　糸
は　る　さ　か　わ　か　は
青　春　の　盛　り　の　若　い　葉　に
む　せ　び　泣　く　よ　な　こ　ぬ　か　雨

唄：霧島　きりしま　昇　のぼる　作詞：サトウハチロー　作曲：古賀政男　こ　が　まさ　お

長青天地歌唱學日語(19)

俺らは東京へ来たけれど
想い出したらあの星見てさ
待ってておくれよおっ母さん
ひとりぼっちでひとりぼっちで
俺らは東京へ来たけれど
達者でいるからよ心配しないでよ

便り書くよに俺らの胸へ
汽笛がひびくよおっ母さん
よせと言われてよせと言われて
俺らは東京へ来たけれど
しっかりやるからよ心配しないでよ

暑さ寒さに負けないように
ご気嫌よろしくおっ母さん
苦労承知で苦労承知で
俺らは東京へ来たけれど
立派になるからよ心配しないでよ

唄：藤島桓夫 作詞・作曲：不詳

長青天地歌唱學日語(20)

霧子のタンゴ

す
好きだから とても とても とても
す
好きだから 別れてきたんだよ
きりこ
霧子はこの俺 おれ しん
信じてくれた
それだから おれ
俺はつらくなつて
たび
旅に出たんだよ

あ
逢いたくて とても とても とても
あ
逢いたくて まえ な よ
お前の名を呼んだ
かわい
可愛い霧子よ な
泣いてはせぬか
いますぐに きしゃ の ゆ
汽車に乗って行きたい
あい
愛の降る街へ

あい
愛してる いまも いまも いまも
あい
愛してる し あい
死ぬほど愛してる
ここ
心の奥に い きりこ
生きてる霧子
しあわせ
幸福になっておくれ 霧子
しあわせ きりこ しあわせ きりこ
幸福に霧子 幸福に霧子
しあわせ きりこ
幸福に霧子

唄：フランク永井 作詞・作曲：吉田 正

長青天地歌唱學日語(21)

止まり木

そぼふる雨なら 防げるけれど
冷たい心は 隠せない
やせた女の 止まり木に
背中を向けた にくい人
すがつて行きたい あなたの後を

お酒でごまかす このさみしさを
つまびく夜風が 目にしめる
枯れた女の 止まり木を
せめてもう一度 抱きしめて
ひとりじやさみしい 眠れない

離れて暮せば 他人と同じ
しあわせこぼした 身が悲し
弱い女の 止まり木を
あなたその手で 包んでよ
他にはなんにも 欲しくない

唄：小林幸子

作詞：たきのえいじ

作曲：たきのえいじ

長青天地歌唱學日語(022)

おまえに

そばにいてくれる だけでいい
だまっていても いいんだよ
ぼくのほころび 縫えるのは
おなじ 心の 傷をもつ
おまえのほかに 誰もない
そばにいてくれる だけでいい

そばにいてくれる だけでいい
な 泣きたいときも ここで泣け
なみだ 涙をふくのは ぼくだから
おなじ 喜び 知るものは
おまえのほかに 誰もない
そばにいてくれる だけでいい

そばにいてくれる だけでいい
やくそく 約束をした その日から
とお 遠くここまで 来た二人
おなじ調べを 唄うのは
おまえのほかに 誰もない
そばにいてくれる だけでいい

唄：フランク永井

作詩：岩谷時子

作曲：吉田 正

長青天地歌唱學日語(023)

ながさき きょう あめ
長崎は今日も雨だった

あなたひとりに かけた恋
愛の言葉を 信じたの
さがし さがし求めて
ひとり ひとりさまよえば
行けど切ない 石だたみ
ああ長崎は 今日も雨だった

よる まるやま
夜の丸山 たずねても
つめ かぜ
冷たい風が 身にしみる
いとし いとしのひとは
どこに どこにいるのか
おし ほ
教えて欲しい 街の灯よ
ながさき きょう あめ
ああ長崎は 今日も雨だった

ほお あめ
頬にこぼれる なみだの雨に
いのち こい す
命も恋も 捨てたのに
こころ みだ
こころ乱れて
の の よ
飲んで 飲んで酔いしれる
さけ うら
酒に恨みは ないものを
ながさき きょう あめ
ああ長崎は 今日も雨だった

唄：谷 貞西美

作詩：永田貴子

作曲：彩木雅夫

長青天地歌唱學日語(024)

ながさき　ひと 長崎の女

こい　なみだ　そ　てつ　はな
恋の涙か　蘇鉄の花か
かぜ　いしだたみ
風にこぼれる　石畳
うわさ　ひとり
噂にすがり　ただ一人
たず　みなとまち
尋ねあぐんだ　港町
ああ　ながさき　ながさき　ひと
ああ　長崎の　長崎の女

うみ　み　お　がいじん　ぼ　ち
海を見下ろす　外人墓地で
きみ　わか　きり　よる
君と別れた　霧の夜
いろ
サファイヤ色の　まなざしが
も　こころ　のこ
燃える心に　まだ残る
ああ　ながさき　ながさき　ひと
ああ　長崎の　長崎の女

ゆめ　ざか
夢をまさぐる　オランダ坂に
な　よる　く
しのび泣くよな　夜が来る
わす　しあわ
忘れることが　幸せと
とお　ささや　かね　おと
遠く囁く　鐘の音
ああ　ながさき　ながさき　ひと
ああ　長崎の　長崎の女

唄：春日八郎

作詩：林伊佐緒

作曲：たなかゆきお

長青天地歌唱學日語(025)

うらまちさか ば 裏町酒場

あめ 雨にぬれてる あか ひ
赤い灯が
おれ 俺にや似合いの うらまちさか ば
裏町酒場
な 泣いているのか うた
あの唄も
よ 酔えばおまえの こえ
声になる
よせよいまさら ああ ひとり酒

かた なら の よる
肩を並べて 飲む夜が
おれ 俺とおまえの しあわ
幸せだった
ゆめ お さかずき
夢を落とした 盃を
わら そっと笑って の
飲んでいた
おも だ ぎけ
思い出すのさ ああ ひとり酒

いつかおまえと みちづれに
おれ 俺はなろうと おも
思ったものを
はし ふくろ わか もじ
箸の袋に 別れ文字
か のこ 書いて残して い
どこへ行つた
ば か やつ ぎけ
馬鹿な奴だよ ああ ひとり酒

唄：美空ひばり 作詩：さいとう大三 作曲：竜 鉄也

長青天地歌唱學日語(026)

なみだの操 みさお

あなたのために 守り通した女の操
今さら人に 捧げられないわ
あなたの決して お邪魔はしないから
おそばに置いてほしいのよ
お別れするより 死にたいわ 女だから

あなたの匂い 肌に沁みつく女の操
棄てられたあと 暮らしてゆけない
私に悪いところが あるのなら
教えてきっと 直すから
恨みはしません この恋を 女だから

あなたにだけは 分かるはずなの女の操
汚れを知らぬ 乙女になれたら
誰にも心変わりは あるけれど
あなたを 疑いたくない
泣かずに待ちます いつまでも 女だから

唄：殿さまキングス 作詞：千家和也 作曲：彩木雅夫

長青天地歌唱學日語(027)

雪化粧

まど 窓をあけたら そと 外は粉雪
おと 音もなくつもるわ まち 街の屋根に
す 好きなあの人 ひと さ 去ったこの街
つめ 冷たく長い なが ふゆ き 冬が来た
わたし 私はひとり なに たよ 何を頼って
く 暮らせばいいの まち さびしい街で

あい 愛の手紙を て がみ も 燃やす暖炉の だんろ
ほのお 炎が涙に なみだ そと で ゆれているわ
コートはおって 外に出るのよ
あなたの愛が あい のこる街 まち
わたし 私は何を なに さがしにゆくの
あし 足あと雪に ゆき のこしてひとり
とお 遠い家並み いえな まち とお 街の通りも
きれいに白い しろ ゆき げ しょう 雪化粧
わたし 私に春は はる く 来るのでどうか
あい 愛した人が ひと み まち 見えない街で

唄：テレサ・テン

作詞：山上路夫

作曲：猪俣公章

長青天地歌唱學日語(028)

すばる
昴

めと なに み
目を閉じて 何も見えず
かな めあ
哀しくて 目を開ければ
こうや む みち
荒野に向かう道より
ほか み
他に見えるものはなし
ああ くだち さだめ ほし
碎け散る 宿命の星たちよ
ひそ みて
せめて密やかに この身を照らせよ
われ ゆ あおじろ ほお
我は行く 苍白き頬のままで
われ ゆ すばる
我は行くさらば昴よ

いき むね なか
呼吸をすれば 胸の中
こがらし な つづ
夙は吠き続ける
われ むね あつ
されど我が胸は熱く
ゆめ お つづ
夢を追い続けるなり
ああ さんざめく な な ほし
あざ 名も無き星たちよ
せめて鮮やかに その身を終れよ
われ ゆ こころ めい
我も行く 心の命するままに
われ ゆ すばる
我も行くさらば昴よ

ああ いつの日か だれ だれ みち
ひ ひ みち
誰かがこの道を
ああ いつの日か だれ だれ みち
われ ゆ あおじろ ほお
誰かがこの道を
我は行く 苍白き頬のままで
われ ゆ すばる
我は行くさらば昴よ
われ ゆ すばる
我は行くさらば昴よ
たにむらしんじ

唄・作詩・作曲：谷村新司

長青天地歌唱學日語(029)

おおさか
大阪しぐれ

ひとりで生きてくなんて 出来ないと
泣いてすがればネオンが ネオンがしみる
きたのしんち
北野新地は おもいでばかり 雨もよう
ゆめ
夢もぬれます
ああ おおさか **大阪しぐれ**

ひとつやふたつじゃないの 古傷は
うわさなみ き どうじま どうじま
噂 並木の堂島 堂島すずめ
こんなわたしで いいならあげる なにもかも
だ 抱いてください
ああ おおさか **大阪しぐれ**

しあわせそれとも今は いま
よ 酔ってあなたは曾根崎 そねざき
つくし足りない わたしが悪い
あのひとを あめ かえ
ああ おおさか **大阪しぐれ**

唄：都はるみ 作詞：吉岡 治 作曲：市川昭介

長青天地歌唱學日語(030)

きたぐに はる
北国の春

しらかば あおぞら みなみかぜ
白樺 青空 南風
こぶし咲く あの丘 北国
ああ 北国
季節が都会では わからないだろと
届いたおふくろの 小さな包み
あの故郷へ 帰ろかな 帰ろかな

ゆきど 雪解け せせらぎ まるきばし
からまつの 芽がふく 北国
ああ 北国
好きだとお互いに 言い出せないまま
別れてもう五年 あの娘はどうして
あの故郷へ 帰ろかな 帰ろかな

やまぶき あさぎり すいしゃごや
山吹 朝霧 水車小屋
わらべ歌 聞こえる 北国
ああ 北国
兄貴も親父似で 無口な二人が
たまには酒でも 飲んでるだろか
あの故郷へ 帰ろかな 帰ろかな
唄：千昌夫 作詩：いではく 作曲：遠藤実

長青天地歌唱學日語(031)

おまえとふたり

わたしは不幸ぐせ とれない女と
この胸に か細い手をそえて
ああ 泣きじやくる人
昔のことは 忘れろよ
今のおまえが いればいい
しあわせを しあわせを
今日からふたりで

苦労したんだね やつれた薬指
もう二度と おまえを離さない
ああ 涙をおふき
まぶたを濡らす 泣き癖は
変わっちゃいないね あの頃と
しあわせを しあわせを
今日からふたりで

陽のさす坂道へ 一度でいいから
目かくしを おまえにしたままで
ああ 連れて行きたいよ
心におなじ 傷をもつ
似た者どうしさ 僕たちは
しあわせを しあわせを
今日からふたりで

唄：テレサ・テン 作詞：たかたかし 作曲：木村好夫

長青天地歌唱學日語(032)

与作

与作は木をきる

ヘイヘイホー ヘイヘイホー こだまは かえるよ
ヘイヘイホー ヘイヘイホー 女房ははたを織る
トントントン トントントン
気だてのいい嫁だよ
トントントン トントントン

与作 与作 もうすぐ日が暮れる
与作 与作 女房が呼んでいる
ホーホー ホーホー

藁ぶき屋根には

ヘイヘイホー ヘイヘイホー 星くずが ふ 降るよ
ヘイヘイホー ヘイヘイホー 女房は藁を打つ
トントントン トントントン 働きものだよ
トントントン トントントン

与作 与作 もうすぐ夜が明ける
与作 与作 お山が呼んでいる
ホーホー ホーホー

唄：千 昌夫

作詞・作曲：七沢公典

長青天地歌唱學日語(033)

あ
逢いたくて 逢いたくて

愛したひとは あなただけ わかっているのに
心の糸がむすべない ふたりは恋人

すきなのよ すきなのよ

くちづけを してほしかったのだけど
せつなくて 涙がでできちゃう

愛の言葉も 知らないで さよならした人

たった一人のなつかしい 私の恋人

耳もとで 耳もとで

大好きと 言いたかったのだけど

はずかしくて 笑っていたわたし

愛されたいと くちびるに 指を噛みながら

眠った夜の夢にいる こころの恋人

逢いたくて 逢いたくて

星空に 呼んでみるのだけど

淋しくて 死にたくなっちゃうわ

唄：園まり 作詞：岩谷時子 作曲：宮川 泰

長青天地歌唱學日語(034)

君といつまでも
ふたりを夕やみが つつむ この窓辺に
あしたも すばらしい しあわせがくるだろう
君のひとみは 星とかがやき
恋するこの胸は 炎と燃えている

大空そめてゆく 夕陽いろあせても
ふたりの心は 変らない いつまでも

(セリフ)

「幸せだなア 僕は君といる時が一番幸せなんだ
僕は死ぬまで君を離さないぞ、いいだろ」

君はそよかぜに 髪を梳かせて
やさしくこの僕の しとねにしておくれ
今宵も日がくれて 時は去りゆくとも
ふたりの想いは 変らない いつまでも

唄：加山雄三 作詞：岩谷時子 作曲：弾厚作（加山雄三）。

長青天地歌唱學日語(035)

中の島ブルース

あか み
赤いネオンに身をまかせ
も はな さ
燃えて花咲くアカシアの
かお さそ
あまい香りに誘われて
ふたり ち まち
あなたと二人散った街
さっぽろ
ああ　ここは札幌
なか しま
中の島ブルースよ

みず みやこ こい
水の都にすてた恋
な わか よど やばし
泣いて別れた淀屋橋
おと しあわ
ほろり落した幸せを
ふたりひろ まち
あなたと二人拾う街
おおさか
ああ　ここは大阪
なか しま
中の島ブルースよ

あ わか
会えば別れがつらいのと
な おも で
泣いてすがった思い出の
こ さめ ふ いしだたみ
小雨そぼ降る石畳
ふたりぬ まち
あなたと二人濡れた街
ながさき
ああ　ここは長崎
なか しま
中の島ブルースよ
うちやま だ ひろし
歌手：内山田洋とクール・ファイブ
さいとうやすし よしだ たすく
作詞：齊藤保　　作曲：吉田　佐

長青天地歌唱學日語(36)

つぐない

まどにしひ
窓に西陽があたる部屋は
へや
いつもあなたの匂いがするわ
にお
ひとり暮らせば想い出すから
くおもだ
かべきずのこ
壁の傷も残したままおいてゆくわ

あい
愛をつぐなえば別れになるけど
わか
こんな女でも忘れないでね
おんなわす
やさ
優しすぎたのあなた
こども
子供みたいなあなた
たにんどうし
あすは他人同志になるけれど

こころのこ
心残りはあなたのこと
すこたばこ
少し煙草もひかえめにして
かこしば
過去に縛られ暮らすことより
わたしよりも可愛い人探すことよ
かわいひとさが

あい
愛をつぐなえば重荷になるから
おもに
この町を離れ暮らしてみるわ
まちはなく
さけの
お酒飲むのもひとり
ゆめみ
夢を見るのもひとり
たにんどうし
あすは他人同志になるけれど

唄：テレサ・テン 作詩：荒木とよひさ 作曲：三木たかし

長青天地歌唱學日語(37)

いのち
命くれない

う　まえ　むす
生まれる前から 結ばれていた
き　べに　いと
そんな気がする 紅の糸
し　いつしょ
だから死ぬまで ふたりは一緒
「あなた」「おまえ」夫婦みち
いのち　いのち
命くれない 命くれない ふたりづれ

ひとめ　かく　な
人目をしのんで 隠れて泣いた
ひ　きず
そんな日もある 傷もある
くろうつみに　こ　は　ふね
苦勞積荷の 木の葉の舟で
「あなた」「おまえ」あぶな川
いのち　いのち
命くれない 命くれない

なんにもいらない あなたがいれば
えがお
笑顔ひとつで 生きられる
な　ひわら　ひ　はなさ　ひ
泣く日笑う日 花咲く日まで
「あなた」「おまえ」手をかさね
いのち　いのち
命くれない 命くれない ふたりづれ

唄：瀬川瑛子 作詞：吉岡 治 作曲：北原じゅん

長青天地歌唱學日語(038)

とき なが み
時の流れに身をまかせ

もしも あなたと逢えずにいたら
わたしは何をしてたでしょうか
平凡だけど 誰かを愛し
普通の暮らししてたでしょうか
とき なが み
時の流れに 身をまかせ
あなたの色に 染められ
一度の人生それさえ
す 捨てることもかまわない

*だから ねが お願い そばに置いてね
いまは あなたしか 愛せない

もしも あなたに 嫌われたなら
あした ひ な 明日という日 失くしてしまうわ
やくそく 約束なんか いらないけれど
おも で 想い出だけじや 生きてゆけない
とき なが み 時の流れに 身をまかせ
あなたの胸に より添い
きれい 綺麗になれたそれだけで
いのちさえもいらないわ

*だから お願い そばに置いてね
いまは あなたしか 見えないの

時の流れに 身をまかせ
あなたの色に 染められ
一度の人生それさえ
捨てることもかまわない

(*くりかえし)

唄：テレサ・テン 作詩：荒木とよひさ 作曲：三木 たかし

長青天地歌唱學日語(039)

みどり　ち　へいせん 緑 の 地平線

わす　ひとゆえ
なぜか忘れぬ　人故に
なみだ　おど　よ
涙　かくして　踊る夜は
ひとみ　な
ぬれし瞳に　すすり泣く
はな
リラの花さえ　なつかしや

き　づよ
わざと気強く　ふりすてて
むり　つ　の　さけ
無理に注がして　飲む酒も
きり　みやこ　よ　ふ
霧の都の　夜は更けて
ゆめ　ち　ゆ
夢もはかなく　散りて行く

やま　した
山のけむりを　慕いつつ
こばと　こえ
いとし小鳩の　声きけば
とお　ゆくえ
遠き前途に　ほのぼのと
みどり　ち　へいせん
緑 うれしや　地平線

唄：楠木繁夫 作詞：佐藤惣之助 作曲：古賀政男

長青天地歌唱學日語(040)

襟裳岬

きた まち かな だんろ
北の街ではもう 悲しみを暖炉で
も 燃やしはじめてるらしい
わけのわからないことで
なや 悩んでいるうち
お 老いぼれてしまうから
だま 黙りとおした 歳月を
ひろ あつ あたた
拾い集めて 暖めあおう
えり も はる なに はる
襟裳の春は 何もない春です

きみ に はい め
君は二杯目だよね コーヒーカップに
かく ざ とう
角砂糖 ひとつだったね
す き
捨てて来てしまった
わづらわしさだけを
くるくるかきまわして
とお なつ にお
通りすぎた夏の匂い
おも だ なつ
想い出して 懐かしいね
えり も はる なに はる
襟裳の春は 何もない春です

ひびくら
日々の暮しあいやでも やってくるけど
しづわら
静かに笑てしまおう

いじけることだけが
い生きることだと
かな
飼い馴らしすぎたので
みがまはな
身構えながら話すなんて
ああ おくびようなんだよね
えりもはるなにはる
襟裳の春は 何もない春です

さむともたず
寒い友だちが 訪ねてきたよ
えんりょあたた
遠慮はいらないから 暖まってゆきなよ

唄：森進一 作詞：岡本おさみ 作曲：吉田拓郎

長青天地歌唱學日語(041)

シャンハイがえ
上海帰りのリル

ふね み
船を見つめていた

ハマのキャバレーにいた

かぜ うわさ
風の噂は リル

シャンハイがえ
上海帰りの リル リル

あま おも で
甘いせつない 思い出だけを

むね さが ある
胸にたぐって 探して歩く

リル リル どこにいるのか リル

だれかリルを 知らないか

くろ み
黒いドレスを見た

な み
泣いていたのを見た

て もどれこの手に リル

シャンハイがえ
上海帰りの リル リル

ゆめ ス マ ロ きり ふ なか
夢の四馬路の 霧降る中で

なに わか ひとみ
何もいわずに 別れた瞳

リル リル ひとりさまよう リル

だれかリルを 知らないか

うみ わた
海を渡ってきた
ひとりぼっちで來た
のぞ す
望み捨てるな リル
シャンハイがえ
上海帰りの リル リル
くら さだめ ふたり
暗い運命は 二人でわけて
とも く むかし
共に暮らそう 昔のままで
リル リル きょうも逢えない リル
だれかリルを 知らないか

唄：津村 謙 作詞：東条寿三郎 作曲：渡久地政信.

長青天地歌唱學日語(042)

北酒場

きた さか ば どお
北の酒場通りには
なが かみ おんな に あ
長い髪の女が似合う
ひと
ちょっと お人よしがいい
じょううず ほう
くどかれ上手な方がいい
こん や こい たばこ さき
今夜の恋は 煙草の先に
ひと
火をつけてくれた人
ゆび さだめ
からめた指が 運命のように 心を許す
きた さか ば どお
北の酒場通りには
おんな よ こい
女を酔わせる恋がある

きた さか ば どお
北の酒場通りには
なみだ おとこ に あ
涙もろい男が似合う
ひとみ
ちょっと 女好きがいい
ほう
瞳でくどける方がいい
ゆめ お びと
夢追い人は グラスの酒と
おも で の
思い出を 飲みほして
こい かず ひと
やぶれた恋の 数だけ人に やさしくできる
きた さか ば どお
北の酒場通りには
おとこ な うた
男を泣かせる歌がある

こんや こい たばこ さき
今夜の恋は 煙草の先に
ひ ひと
火をつけて くれた人
からめた指が さだめ こころ ゆる
ゆび さだめ ゆる
運命のように 心を許す
きた さかば どお
北の酒場通りには
おんな よ こい
女を酔わせる恋がある

唄：細川たかし

作詩：なかにし礼

作曲：中村泰士

長青天地歌唱學日語(043)

愛人

あなたが好きだから それでいいのよ
たとえ一緒に街を 歩けなくても
この部屋に いつも帰ってくれたら
わたしは待つ身の女でいいの

つくして 泣きぬれて そして愛されて
時が二人を 離さぬように
見つめて 寄りそって そして抱きしめて
このままあなたの胸で 暮らしたい

めぐり逢い少しだけ 遅いだけなの
何もいわすいてね わかっているわ
心だけ せめて残してくれたら
わたしは見送る女でいいの

つくして 泣きぬれて そして愛されて
明日がふたりを こわさぬように
離れて 恋しくて そして会いたくて
このままあなたの胸で 眠りたい

唄：テレサ・テン 作詞：荒木とよひさ 作曲：三木たかし

長青天地歌唱學日語(044)

世界は二人のために
世界は二人のために
世界は二人のために

愛 あなたと二人 花 あなたと二人 夢 あなたと二人

恋 あなたと二人 夢 あなたと二人

※二人のため 世界はあるの
二人のため 世界はあるの※

空 あなたとあおぐ 道 あなたと歩く
海 あなたと見つめ 丘 あなたと登る

(※くりかえし)

なぜ あなたと居るの いつ あなたと会うの
どこ あなたと行くの いま あなたと私
(※くりかえし)

愛 あなたと二人 花 あなたと二人
恋 あなたと二人 夢 あなたと二人

(※くりかえし)

歌手：谷真西美 作詞：山上路夫 作曲：いずみたく

長青天地歌唱學日語(45)

誰か故郷を想わざる

はなつ のべ
花摘む野辺に ひ お
ひは落ちて
みんなで肩を く
組みながら
唄をうたつた かえ みち
帰り道
幼馴染みの とも とも
あの友この友
あゝ誰か故郷を想わざる

ひとりの姉が あね とつ よ
嫁ぐ夜に
おがわ きし
小川の岸で さみしさに
な なみだ
泣いた涙の なつかしさ
おさな なじ
幼馴染みの やま かわ
あの山この川
あゝ誰か故郷を想わざる

みやこ あめ ふ よる
都に雨の 降る夜は
なみだ むね
涙に胸も しめりがち
とお よ
遠く呼ぶのは たれ こえ
誰の声
おさな なじ
幼馴染みの ゆめ ゆめ
あの夢この夢
あゝ誰か故郷を想わざる

唄：霧島 昇 作詩：西条八十 作曲：古賀政男

長青天地歌唱學日語(46)

ほね あい
骨まで愛して

い 生きてるかぎりは どこまでも
さが 探しつづける 恋ねぐら
きず 傷つきよごれた わたしでも
ほね ほね 骨まで 骨まで
ほね あい 骨まで愛して ほしいのよ

ことば
やさしい言葉に まどわされ
このひとだけはと 信じてる
おんな 女をなぜに 泣かすのよ
ほね ほね 骨まで 骨まで
ほね あい 骨まで愛して ほしいのよ

ほ
なんにもいらない 欲しくない
あなたがあれば しあわせよ
ねが わたしの願いは ただひとつ
ほね ほね 骨まで 骨まで
ほね あい 骨まで愛して ほしいのよ

唄：城 順矢 作詩：川内和子 作曲：文 賴いじ

長青天地歌唱學日語(047)

かわ なが
川の流れのように
し 知らず知らず ある き
ほそ なが みち
細く長い この道
ふか か はる とお ふるさと み
振り返えれば 邙か遠く 故里が見える
でこぼこ道や 曲がりくねった道
ちづ みち ま みち
地図さえない それもまた人生

かわ なが
ああ 川の流れのように じだい す
ゆるやかに いくつも 時代は過ぎて
かわ なが
ああ 川の流れのように そら たそがれ そ
とめどなく 空が 黄昏に 染まるだけ

い 生きることは たび
おわ 旅すること みち
終りのない この道
あい ひと つ ゆめ さが
愛する人 そばに連れて 夢 探しながら
あめ ふ みち
雨に降られて ぬかるんだ道でも
いつかは また 晴れる日が来るから

かわ なが
ああ 川の流れのように み
おだやかに この身をまかせていたい
かわ なが うつ
ああ 川の流れのように 移りゆく
きせつ ゆき ま
季節 雪どけを 待ちながら

かわ なが
ああ 川の流れのように み
おだやかに この身をまかせていたい
かわ なが
ああ 川の流れのように
いつまでも 青いせせらぎを 聞きながら
みそら あお き
唄：美空ひばり 作詞：秋元 康 作曲：見岳 章

長青天地歌唱學日語(048)

眞っ赤な太陽

眞っ赤に燃えた 太陽だから
眞夏の海は 恋の季節なの
渚をはしる ふたりの髪に
せつなくなびく 甘い潮風よ
はげしい愛に 灼けた素肌は
燃えるこころ 恋のときめき
忘れず残すため
眞っ赤に燃えた 太陽だから
眞夏の海は 恋の季節なの

いつかは沈む 太陽だから
涙にぬれた 恋の季節なの
渚に消えた ふたりの恋に
砕ける波が 白く目にしめる
くちづけかわし 永遠を誓った
愛の孤独 海にながして
はげしく身をまかす

いつかは沈む 太陽だから
涙にぬれた 恋の季節なの
恋の季節なの 恋の季節なの
恋の季節なの 恋の季節なの

唄：美空ひばり・ジヤッキー吉川とブルー・コメッツ

作詞：吉岡 治 作曲：原 信夫

長青天地歌唱學日語(49)

男の純情

男いのちの 純情は
燃えてかがやく 金の星
夜の都の 大空に
曇る涙を 誰が知ろ

影はやくざに やつれても
訊いてくれるな この胸を
所詮 男のゆく道は
なんで女が 知るものか

暗い夜空が 明けたなら
若いみどりの 朝風に
金もいらなきや 名もいらぬ
愛の古巣へ 帰ろうよ

唄：北島三郎 作詞：佐藤惣之助 作曲：古賀政男

長青天地歌唱學日語(50)

あの丘越えて

やま まきば ゆうぐ
山の牧場の 夕暮れに
かり と いちわ
雁が飛んでる ただ一羽
わたし ひとり ひとり
私も一人 ただ一人
あお せなか め
馬の背中に 目をさまし
イヤッホー イヤッホー

はなばたけ まひる
お花畠の 真昼どき
もすな くも うえ
百舌が鳴いてる 雲の上
わたし ひとり ひとり
私は一人 ただ一人
とおみやこ おもだ
遠い都を 思い出し
イヤッホー イヤッホー

やま みずうみ しらかば
山の湖 白樺の
かげ ゆ しず
影が揺らめく 静けさよ
わたし ひとり ひとり
私は一人 ただ一人
こいひとなよ
恋しい人の 名を呼んで
イヤッホー イヤッホー

やま まきば ほし よる
山の牧場の 星の夜
かぜ ゆ
風に揺れてる ともしびは
わたし おな ひとり
私と同じ ただ一人
なかな やまびこ
泣けば悲しい 山彦が
イヤッホー イヤッホー

唄：美空ひばり 作詩：菊田一夫 作曲：万城目正

長青天地歌唱學日語(051)

宗右衛門町ブルース

きっと来てねと 泣いていた
可愛いあの娘は うぶなのか
なぜに泣かすか 宗右衛門町よ
さよならさよなら 又来る日まで
涙をふいて さようなら

街のネオンも 消えてゆく
うぶなあの娘も 消えてゆく
なぜかさびしい 宗右衛門町よ
さよならさよなら うしろ姿も
夜霧にぬれて さみしそう

いちょう並木に 春が来る
君にも来るよ 幸せが
なぜかかなしい 宗右衛門町よ
さよなら さよなら もう一度だけ
明るい笑顔を みせとくれ

唄：中村美律子 作詩：平和勝次 作曲：山路進一

みちづれ

みず 水にただよう うきぐさ 浮草に
おなじさだめと ゆび 指をさす
ことばすく 言葉少なに め 目をうるませて
おれ 僕をみつめて うなづくおまえ
きめた きめた おまえとみちづれに

はな 花の咲かない うきぐさ 浮草に
いつか み 実のなる ときをまつ
さむ よふ 寒い夜更けは さけ か お酒を買って
たまのおごりと すがた はしゃぐ姿に
きめた きめた おまえとみちづれに

ね 根なし明日なし うきぐさ 浮草に
つき 月のしづくの やどるころ
ゆめ なか 夢の中でも て この手をもとめ
さぐりあてれば ちい ねいき 小さな寝息
きめた きめた おまえとみちづれに .

唄：牧村三枝子

作詞：水木かおる

作曲：遠藤 実

長青天地歌唱學日語(53)

有樂町で逢いましょう
あなたを待てば 雨が降る
濡れて来ぬかと 気にかかる
ああ ビルのほとりの ティー・ルーム
雨も愛しや 唄ってる
甘いブルース あなたと私の合い言葉
「有樂町で逢いましょう」

心に沁みる 雨の唄
駅のホームも 濡れたらう
ああ 小窓にけむる デパートよ
今日の映画は ロードショウ
かわす囁き あなたと私の合い言葉
「有樂町で逢いましょう」

悲しい宵は 悲しよに
燃えるやさしい 街灯り
ああ 命をかけた 恋の花
咲いておくれよ いつまでも
いついつまでも あなたと私の合い言葉
「有樂町で逢いましょう」

唄：フランク永井 作詩：佐伯孝夫 作曲：吉田 正

國立教育廣播電臺【長青天地】節目簡介

節目名稱	長青天地
主持人/ 製作人	嘉惠小姐
節目特色	<p>一、服務習用閩南語的中高齡者，帶動「活動老，學到老，樂活到老」的觀念，規劃多元學習的節目內容，讓「長青天地」成為快樂銀髮族的「空中學苑」。</p> <p>二、每年舉辦重陽聽友聯誼會與銀髮長者聽友同樂，並凝聚聽友對節目向心力。</p> <p>三、本節目三度蟬聯教育部媒體推動終身學習獎—作品獎。(95、96、和 97 年度)</p>
播出時間	星期一至星期五 05:00~06:00，在全國調頻網出。 (101.7 兆赫)
節目內容	<p>設計多元實用的單元內容，以豐富銀髮族終身學習內涵，提升樂齡族的學習興趣、開拓視野及拓展生活領域。</p> <p>(一) 生活日語 「生活日本語」の時間：特別邀請</p>

國立空大柯明良老師錄製本單元，期使聽友們活用「生活日本語」，瞭解「日本の風俗」（日本的風俗）和「日本人の考え方」（日本人的想法）。みなさん、一緒に楽しく勉強しましょうね。

(二) 沒講你不知：選播包羅萬象的知識小百科、智慧學習術、人生啟思錄、世界史、醫學新知等知識。

(三) 健康 IQ：邀訪醫師、營養師，用淺顯易懂的方式，深入淺出暢談養生保健之道，期使聽友們健康長壽又快樂。

(四) 生活藝術：本單元規劃有：代間教養篇（探討代間教育）、家庭生活篇（學習家庭人際關係教育和家庭倫理教育）、理財篇（研究理財規劃的學習教育）、生涯規劃篇（學習退休生活的規劃和研習活動）、休閒旅遊篇、聽友故事篇（阿公阿嬤說故事）、終身學習篇、人物專訪篇（邀訪各行各業的傑出人士，分享邁向成功之路的甘苦談）。